

事業報告書

目 次

【推進項目 1】 調査研究・提言活動	1
【推進項目 2】 自立に向けた援助活動	
(1) 生活困窮者の自立促進	2
(2) 低所得世帯への経済的支援	5
(3) ひとり親に対する就労支援	8
(4) 矯正施設を退所した障がい者等の地域生活支援	10
【推進項目 3】 福祉サービスの利用者支援	
(1) 日常生活の自立支援	12
(2) 福祉サービスの第三者評価	16
(3) 福島県運営適正化委員会	18
【推進項目 4】 広報啓発、情報提供活動	20
【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動	
(1) ボランティア・市民活動の振興	22
(2) 高齢者の生きがいつくりと社会参加の推進	25
【推進項目 6】 福祉人材の確保・育成・定着に向けた支援	27
【推進項目 7】 社会福祉従事者の資質向上	37
【推進項目 8】 社会福祉従事者の福利厚生への推進	39
【推進項目 9】 市町村社会福祉協議会との協働・支援	42
【推進項目 10】 社会福祉施設等との協働・支援	46
【推進項目 11】 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援	53
東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動	
(1) 避難者の自立に向けた支援活動	56
(2) 生活復興ボランティア活動への支援	60
(3) 県外からの福祉・介護人材確保支援	61
組織基盤・財政基盤・事務局体制	63

基本目標 1 > 変化する福祉ニーズの的確な把握と対応

【推進項目 1】調査研究・提言活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①調査研究活動の充実 ア) 関係機関等と連携した調査研究活動の実施 社会福祉法人の社会貢献活動に関する調査研究（検討会 4回 6～1月）
(後掲) 1. 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進 (1) 社会貢献等活動委員会 【第1回】 期日：6月20日（郡山市） 【第2回】 期日：11月24日（福島市） 【第3回】 期日：1月31日（福島市） 【視察研修】期日：5月11日（埼玉県） (2) 「地域における公益的な取組」に関する試行事業の実施 ①試行事業実施地区説明会及び相談窓口担当者説明会 【会津方部】 期日：7月4日、8月30日（会津美里町） 【中通り方部】期日：7月5日、8月4日（須賀川市） 【浜通り方部】期日：7月7日、10月7日、11月24日（南相馬市） ②平成28年度福島県都市社会福祉協議会連絡会において事業説明 期日：2月22日（福島市）
②提言活動の充実 ア) 社会福祉施設・団体との連携・協働による提言活動の実施 総合企画委員会による制度要望・政策提言のとりまとめ（委員会2回 要望1回 6～9月）
1. 総合企画委員会の開催 【第1回】 期日：7月25日 内容：県議会各会派に対する制度要望及び政策提言案の立案について 【第2回】 期日：8月25日 内容：県議会各会派に対する制度要望及び政策提言案の立案について 2. 県議会各会派への制度要望及び政策提言活動の実施 期日：9月9日 会派：日本共産党福島県議会議員団、自由民主党福島県議会議員会、 福島県議会民主・県民連合議員会、公明党福島県議会議員団 3. 平成29年度予算編成に対する県への要望活動 期日：9月15日 提出先：県保健福祉部
社会福祉関係団体の予算要望及び政策提言のとりまとめ（要望1回 懇談会1回 8～9月）
社会福祉関係団体からの予算要望及び政策提言をとりまとめ、上記3の活動と共に県保健福祉部へ提出

<基本目標 2> その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】 自立に向けた援助活動

(1) 生活困窮者の自立促進

実施計画／実施項目／当年度実施内容					
事業報告					
①生活困窮者の自立支援					
ア) 自立相談支援事業の実施 相談窓口の設置					
昨年度に引き続き県より県内 46 町村の事業を受託し、3 事務所体制で事業を実施					
	事務所名	主任相談支援員	相談支援員	就労支援員	計
	福島（本部・県北・相双）	1 名	2 名	1 名	4 名
	県中・県南	1 名	3 名(1 名増)	2 名	6 名
	会津（南会津も含む）	1 名	2 名	2 名	5 名
	計	3 名	7 名	5 名	15 名
支援計画策定、支援調整会議の開催					
1. 支援調整会議					
【福島】 4 月～3 月 国見町、川俣町（各 3 回）、桑折町、大玉村、新地町（各 2 回）12 回開催					
【県中・県南】 4 月～3 月 天栄村、平田村（3 回）、浅川町、西郷村、矢吹町、三春町、泉崎村、鏡石町、石川町、塙町、棚倉町、矢祭町、鮫川村（2 回）、玉川村、中島村、小野町、古殿町 32 回開催					
【会津】 4 月～3 月 南会津町、会津坂下町、猪苗代町、会津美里町（各 4 回）、湯川村、柳津町、下郷町、北塩原村（各 3 回）、西会津町、三島町（各 2 回）金山町、磐梯町 34 回開催					
2. 支援計画策定（新規）					
【福島】 73 件、 【県中・県南】 102 件、 【会津】 52 件					
管内町村・社協職員への研修の実施					
1. 町村・民生委員					
【福島】 対民生委員事業説明 県北 4 町村、新地町、対新任民生委員 川俣町、大玉村、新地町					
【県中・県南】 対民生委員事業説明 対象全町村					
【会津】 管内町村挨拶 南会津町、下郷町、柳津町 対新任民生委員事業説明 湯川村、昭和村、下郷町、磐梯町、西会津町					
2. その他					
【会津】 8 月 生活支援相談員、あんしんサポート生活支援員、社会福祉法人職員への研修					
県内 6 方部地域連絡協議会の開催【新規】、3 事務所連絡会議の実施					
今年度より県内 6 地域ごとに生活困窮者自立支援制度関係機関を集め連携強化、地域資源活用を目的とした連絡協議会を開催。（県北（7/28、2/9）、相双（8/18、2/9）、県中（7/25、2/1）、県南（7/22、2/9）会津（8/18、2/3）、南会津（8/29、2/9） ※事務所連絡会議は毎月最終月曜開催					

会議・研修会等への参加

1. 研修会への参加

自立支援事業従事職員養成研修（厚労省）：会津 1 名（相談支援員）、福島 1 名（就労支援員）

2. 職場内新任職員研修の実施

期日：4 月 13 日 新任職員研修会 5 名（内容：相談業務の実務、事例検討等）

3 月 23 日 全職員事例検討研修 14 名

3. 関係研修会等への参加各事務所管内で開催の関係研修会等へ参加（ひきこもり支援者向けセミナー等）

		県北	県中	会津	合計			県北	県中	会津	合計			
1. 相談受付総数(同意なし、同意あり含む)		82	248	112	442	3. 支援実施・プラン策定状況		73	102	52	227			
受付総数		82	248	112	442	新規支援者		40	90	45	175			
内訳	性別	男性	51	136	78	265	継続支援者		33	12	7	52		
		女性	30	97	29	156	支援者合計(新規+継続)		73	102	52	227		
		不明	1	15	5	21	初回プラン策定	支援調整会議開催ケース数		40	90	45	175	
	年齢	～10代	0	5	1	6		内訳	支援決定・確認ケース数		40	90	45	175
		20代	5	13	8	26	支援決定数		0	0	0	0		
		30代	7	49	10	66	確認のみ数		40	90	45	175		
		40代	23	40	19	82	再プラン策定	支援調整会議開催ケース数		33	12	7	52	
		50代	21	60	31	112		支援決定・確認ケース数		33	12	7	52	
		60～64歳	9	23	19	51		内訳	支援決定数		0	0	0	0
		65歳～	17	23	14	54			確認のみ数		33	12	7	52
		不明	0	35	10	45	プラン期間内での一般就労を目標に掲げているケース数		35	69	33	137		
	相談経路	本人(来所)	16	18	6	40	サービス等利用法に基づく	一時的な居住等の支援		0	0	0	0	
		本人(電話)	15	26	14	55		住居確保給付金		0	2	0	2	
		家族・知人(来所)	3	1	3	7		家計相談支援事業		0	0	0	0	
		家族・知人(電話)	3	3	7	13		就労準備支援事業		0	0	0	0	
自立相談支援機関が把握		2	3	0	5	就労訓練事業		0	0	0	0			
関係機関・関係者紹介		38	112	58	208	自立相談支援事業による就労支援		35	69	33	137			
その他		4	4	6	14	貸付事業の利用支援		3	22	7	32			
不明		1	81	18	100	生活保護受給者等就労自立促進事業		23	28	15	66			
2. 緊急支援・スクリーニング実施状況		82	248	112	442	評価		評価実施ケース数		62	69	86	217	
緊急支援	緊急支援の必要性:あり		32	11	40			83	内訳	終結(支援終了)ケース数		29	63	70
	緊急支援の必要性:なし		50	237	72		359	支援継続ケース数		33	6	16	55	
	内訳	一時的な居住等の支援		0	1		0	1						
	住居確保給付金		1	1	1	3								
スクリーニング結果	スクリーニング実施ケース数		82	248	112	442								
	内訳	情報提供・相談対応のみで終了		16	82	48	146							
		他制度・他機関等へのつなぎ		13	27	11	51							
		本人未同意、同意に向けて取り組む		0	0	1	1							
		継続支援し、プラン策定		53	126	51	230							
		スクリーニング判断前に中断・終了		0	13	1	14							
		不明		0	0	0	0							

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】自立に向けた援助活動

(2) 低所得世帯への経済的支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①生活福祉資金貸付事業の実施	
ア) 貸付相談への的確な対応	
生活福祉資金及び臨時特例つなぎ資金の貸付実施（通年）	
1. 資金の貸付の実施 ※（ ）内は前年度同期	
(1) 総合支援資金 ※金額には、増額決定分を含む	
①生活支援費	決定 13 件 5,725,000 円 (21 件 9,912,000 円)
②住宅入居費	決定 4 件 1,517,600 円 (7 件 1,102,032 円)
③一時生活再建費	決定 2 件 162,000 円 (1 件 190,000 円)
[合計]	19 件 7,404,600 円 (29 件 11,204,032 円)
(2) 福祉資金	
①福祉費	決定 23 件 10,289,000 円 (19 件 11,666,000 円)
②緊急小口資金	決定 319 件 23,437,000 円 (310 件 22,905,000 円)
[合計]	342 件 33,726,000 円 (329 件 34,571,000 円)
(3) 教育支援資金	決定 86 件 63,077,000 円 (100 件 73,227,000 円)
(4) 不動産担保型生活資金	決定 0 件 0 円 (0 件 0 円)
(5) 要保護世帯向け不動産担保型生活資金	決定 4 件 18,284,000 円 (0 件 0 円)
(6) 臨時特例つなぎ資金	決定 18 件 760,000 円 (9 件 501,000 円)
(7) 生活復興支援資金	決定 0 件 0 円 (0 件 0 円)
生活福祉資金貸付審査等運営委員会の開催 (12 回 毎月 1 回)	
【第 1 回】 期日：4 月 28 日	
内容：(1) 審査事項	
①要保護世帯向け不動産担保型生活資金借入申込について (只見町)	
②要保護世帯向け不動産担保型生活資金借入申込について (いわき市)	
③福祉資金 (住宅の増改築費) 借入申込について	
④教育支援資金の償還猶予について	
(2) 報告事項	
①平成 27 年度生活福祉資金貸付状況について	
②緊急小口資金 (特例資金) 償還状況について	
【第 2 回】 期日：8 月 23 日	
内容：(1) 審査事項	
①要保護世帯向け不動産担保型生活資金借入申込について (南相馬市)	
②要保護世帯向け不動産担保型生活資金貸付に係る担保型不動産再評価結果について	
③不動産担保型生活資金貸付に係る市街化調整区域内宅地の取扱いについて	
(2) 報告事項	
①平成 28 年生活福祉資金貸付状況について	
②緊急小口資金 (特例貸付) 償還状況について	
【第 3 回】 期日：1 月 24 日	
内容：(1) 審査事項	

③実施体制の整備

ア) 相談機能の充実

市町村社協担当職員研修会の開催 (2回)

1. 生活福祉資金新任担当職員事務取扱い説明会

期日：5月30日 参加者：32名 (県総合社会福祉センター 福島市)

2. 生活福祉資金担当職員研修会

期日：3月6日 参加者：50名 (ビッグパレットふくしま 郡山市)

会議・研修会等への参加 (5回)

1. 生活福祉資金担当部課長会議 (4月25日～26日 東京都)

2. 全国生活福祉資金貸付事業担当者研修会 (8月1日～2日 東京都)

3. 北海道・東北ブロック生活福祉資金貸付事業運営協議会 (9月14日～15日 岩手県)

4. 全国生活福祉資金貸付事業運営研究協議会 (11月7日～8日 東京都)

5. 緊急小口資金 (特例貸付) に係る東北3県情報交換会 (3月3日 宮城県)

関係機関との連携 (通年)

1. 関係機関・団体等への生活福祉資金貸付制度説明

①浪江町民生児童委員協議会定例会 (6月7日 二本松市)

②富岡町生活支援相談員研修会 (8月4日 郡山市)

③白河市民生児童委員連絡協議会研修会 (1月24日 白河市)

④西会津町民生児童委員協議会定例会 (1月27日 西会津町)

⑤鹿島民生委員児童委員協議会定例会 (3月14日 南相馬市)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】 自立に向けた援助活動

(3) ひとり親に対する就労支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①母子家庭等就業・自立支援センターの機能強化	
ア) 無料職業紹介事業の充実	
母子家庭等就業・自立支援センターの運営 (随時 通年)	
1. 新規求人数	218 件 (27 年度 : 180 件)
2. 求職相談件数	1,636 件 (27 年度 : 1,660 件)
3. 新規求職登録人数	191 名 (27 年度 : 177 名)
4. 紹介状発行件数	53 件 (27 年度 : 44 件)
5. 就職人数	79 名 (27 年度 : 70 名)
6. 求人情報等提供件数	7,898 件 (27 年度 : 6,059 件)
職業相談会の実施 (30 回 通年)	
就職相談会の開催(4 方部) 相談人数計 40 名 (16 回開催)	
(1) 福島会場 (県総合社会福祉センター)	
期日 : 4 月 8 日、5 月 11 日、6 月 14 日、7 月 11 日、8 月 16 日、9 月 12 日、 10 月 17 日、11 月 24 日、12 月 15 日、1 月 18 日、2 月 15 日、3 月 15 日	
相談人数計 : 35 名 (12 回開催)	
(2) 南相馬会場 (相双保健福祉事務所)	
期日 : 5 月 18 日 相談人数計 : 1 名 (1 回開催)	
(3) いわき会場 (いわき市総合保健福祉センター)	
期日 : 6 月 22 日、8 月 24 日、12 月 21 日	
相人数計 : 4 名 (3 回開催)	
(4) 会津若松会場 (会津保健福祉事務所)	
相談人数計 : 0 名 (0 回開催)	
求人の開拓 (随時 通年)	
1. 企業開拓訪問等 (求人開拓) 件数	206 件 (27 年度 : 411 件)
2. 求人情報数 (就職開拓情報数)	1,383 件 (27 年度 : 448 件)
3. マッチング件数	19 件 (27 年度 : 11 件)
会議・研修会等への参加 (随時 通年)	
1. 母子・父子自立支援員等業務研修会 (8 月 2 日・2 月 14 日 福島市 福島県主催)	
2. 東北・北海道ブロック母子家庭等就業・自立支援センター職員養成セミナー・養育費等の相談に関する東北地域研修〈合同開催〉 (11 月 10 日～11 日 山形市)	
3. 相談援助面接研修〈初級編〉 (11 月 18 日～19 日 福島県社会福祉協議会主催／二本松市)	
イ) 関係機関・団体との連携	
生活保護受給者等就労自立促進事業におけるハローワークとの連携 (随時 通年)	
1. 生活保護受給者等就労自立促進事業の対象人数	13 名

就業支援専門員等との連携（随時 通年）
1. ひとり親家庭への総合的な支援のための相談窓口の強化に関する打合せ （3月17日 福島県主催／福島市）
関係機関・団体と連携した自立支援の実施（随時 通年）
1. 生活困窮者自立支援事業への移行人数 5名
ウ) 広報活動の充実 広報資材の作成配布及びマスメディアを活用した広報活動の展開（通年）
1. 広報資材作成 カード 50,000部 求人事業所向けリーフレット 15,000部
2. 情報誌等への広告掲載 こどもたちと地域をつなぐ元気応援情報誌「元気ッズ！ふくしま12月号」 福島リビング新聞 2月18日号、3月4日号 ガイドポスト（県北・県中・いわき）、The Timely（会津）、Jobまぎーる（県南）
3. 県政ラジオ及び県政情報コーナーを活用した広報・啓発 県政ラジオ「ひとり親家庭の就労支援について」 8月26日・3月22日放送 県政情報コーナーへのひとり親就労支援広報資材の設置（11月） リーフレット計1,370枚 カード計1,300枚 （東邦銀行108店舗、ローソン123店舗、ヨークベニマル1店舗、イトーヨーカ堂1店舗 計233店舗）
4. 「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発 毎号掲載（就職相談会日程案内）
5. 「ひとり親家庭お仕事応援通信」（8月、12月、3月）の作成・配布
6. 福島わらじ祭りでのうちわ作成配布 1,000枚
②就労支援の推進
ア) ひとり親自立支援プログラム策定等による個別支援の充実 ひとり親自立支援プログラム策定事業の実施（50名 通年）
1. プログラム作成人数 85名（27年度：81名）
2. 面接実施件数 165件（27年度：139件）
3. 生活保護受給者等就労自立促進事業の対象人数 13名（27年度：15名）*再掲
4. 就職人数 47名（27年度：42名）
ひとり親家庭高等職業訓練促進資金貸付事業の実施（通年）【新規】
1. 貸付の実施 実施要綱を10月3日策定し、募集開始。 貸付申込者 15名 貸付決定者 15名（内訳：入学準備金 13名、就職準備金 2名） 貸付決定額 6,900,000円（内訳：入学準備金 6,500,000円、就職準備金 400,000円）
2. 貸付審査会の開催 期日：11月14日、11月17日、11月25日、12月6日、12月19日、1月10日、2月28日、 3月6日（計8回）
3. 債権管理 総貸付者数 15名（内訳：送金済み 15名 ※うち就業による返還猶予 2名）
4. 広報等 ・県及び市に周知。 ・HPへの掲載。

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 2】 自立に向けた援助活動

(4) 矯正施設を退所した障がい者等の地域生活支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容						
事業報告						
①特別調整対象者等への支援						
ア) コーディネート業務・フォローアップ業務						
1. 特別調整対象者等の依頼人数						
32名(高齢13名、知的14名、精神4名、身体1名)						
※県内保護観察所からの依頼23名、県外保護観察所等からの依頼9名						
2. 退所後の受入先帰住(平成27年度特別調整対象者も含む)						
28名(高齢13名、知的11名、精神3名、身体1名) ※死亡1名、辞退1名						
救護施設	養護老人ホーム	高齢関係施設	障がいグループホーム	無料低額宿泊所	自立準備ホーム更生保護施設	アパート等
4名	1名	2名	5名	7名	5名	2名
3. 面接・支援実施状況(面接、訪問調整等)						
矯正施設面接	市町村(行政)	相談事業所	受入施設等	その他の機関	退所後対応	合計
133名	19名	8名	11名	7名	227名	405名
4. 相談支援ケース						
16ケース						
保護観察所等との特別調整対象者にかかる連絡会議						
1. 高齢又は障害等を有するために自立が困難な受刑者等への地域生活定着促進						
事業にかかる保護観察所等との連絡会議(4月26日、5月24日、6月20日、7月21日、8月26日、9月27日、10月26日、11月28日、12月26日、1月24日、2月28日、3月21日 福島市)						
②障がい等があるがゆえに罪を犯してしまった方の理解や支援体制の構築						
ア) 関係機関連絡会議等による周知						
1. 地域関係機関連絡会議の開催						
(1月23日 福島市 出席者33名)						
運営推進委員会の開催						
1. 福島県地域生活定着支援センター運営推進委員会						
(2月15日 福島市)						
イ) セミナー・研修会等による周知や専門的支援体制の構築						
1. 第4回矯正施設を退所した高齢者・障がい者の地域生活支援研修会						
(1月12日 郡山市 参加者88名)						
広報啓発活動						
1. 会議・研修等での周知活動						
(1) 福島県障害児者福祉施設協議会(4月28日 郡山市)						
(2) 市町村等身体・知的障がい者福祉担当職員会議(6月1日 福島市)						

- (3) 障害者施設における地域生活移行支援研修会 (6月17日 白河市)
- (4) 地域ケア会議機能強化研修 (7月6日 郡山市)
- (5) 県障がい者相談支援従事者養成研修会 (7月13日 福島市)
- (6) 地域関係者認知症対応力向上研修会 (7月22日 郡山市)
- (7) 地域生活移行個別支援研修会及び地域生活移行支援連絡会議(11月15日 矢吹町)
- (8) 福島県養護軽費老人ホーム・ケアハウス連絡協議会各職種・施設種別研修会
(11月22日 二本松市)
- (9) 済生会川俣光風園職員研修会 (1月26日 川俣町)

③住まい確保の支援

ア) 保証人等に代わる対応方法の構築

- 1. 地域関係機関連絡会議の開催 (再掲)
(1月23日 福島市 出席者33名)

関係会議・研修等への参加

- 1. 女子施設地域支援モデル事業説明会及び所内見学会 (4月25日 福島市)
- 2. 触法障がい者支援研修会 (5月14日、9月4日 福島市)
- 3. 全国地域生活定着支援センター協議会定期総会 (6月17日 東京都)
- 4. 北海道・東北ブロックセンター会議及び事例研修会 (6月23日～24日 青森市)
- 5. 養護老人ホームネットワーク県北部会等との意見交換会 (6月20日 福島市)
- 6. 福島県自立支援協議会 (8月3日、2月7日 福島市)
- 7. 障がい福祉研修 (8月19日 会津若松市)
- 8. 第1回満足度調査チーム会議 (9月6日 東京都)
- 9. 地域生活定着支援センター社協関係者連絡会議 (9月8日～9日 島根県松江市)
- 10. 福祉サービスを必要とする罪を犯した知的障害者等の地域生活支援を行う施設職員等研修会
(9月12日～13日 埼玉県所沢市)
- 11. 住宅・福祉連携セミナー「地域善隣と住まい」(11月4日 郡山市)
- 12. 福島県自立支援協議会運営委員会 (11月30日、1月20日 郡山市)
- 13. 第2回満足度調査チーム会議 (12月6日 東京都)
- 14. 第7回現任者等スキルアップ研修会(1月16日～17日 大阪府)
- 15. 北海道・東北管内刑務所出所者等に対する福祉支援に係る事例研究会 (1月27日 仙台市)
- 16. 北海道・東北ブロック研修会・事例検討会(2月8日～9日 青森市)
- 17. 罪を犯した知的障がい者等の地域支援を行うための研修会 (2月23日 二本松市)
- 18. 福島県触法(障がい)者支援研修会 (2月25日 福島市)
- 19. 再犯防止に向けた支援者研修 (2月26日 仙台市)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(1) 日常生活の自立支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①市町村社協との連携</p> <p>ア) 担当者会議等の開催</p> <p>市町村社協への業務委託</p>
<p>全市町村社協へ業務を委託</p>
<p>市町村社協連絡会議の開催</p>
<p>期日：6月14日 参加者 36名（県総合社会福祉センター）</p> <p>内容：27年度事業実施状況、28年度事業実施内容、成年後見制度と社会福祉協議会、意見交換 等</p>
<p>市町村社協への現地支援及び相談対応、契約等支援</p>
<p>1. 現地での業務支援（延べ23回）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・桑折町社協（8月23日、10月25日、10月28日） ・鮫川村社協（4月25日、5月2日、5月18日） ・只見町社協（10月6日、12月20日、12月28日、1月13日、1月27日） ・広野町社協（10月12日、11月11日、12月14日） ・浪江町社協（10月17日、10月24日、10月25日、11月4日） ・新地町社協（11月25日、12月6日、12月15日、1月6日） ・いわき市社協（1月12日） <p>2. 事務処理等の現地確認（8社協）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・湯川村社協（11月17日） ・下郷町社協（11月17日） ・会津若松市社協（11月24日） ・埴町社協（1月25日） ・棚倉町社協（1月25日） ・三春町社協（1月26日） ・田村市社協（1月26日） ・大玉村社協（3月7日）
<p>契約締結審査会の開催</p>
<p>契約締結能力に疑義があるケースについて専門的見地から審査会を開催し適切な支援に努めた。</p> <p>【第1回】</p> <p>期日：5月10日</p> <p>内容：平成28年3月～4月の契約ケース13件、解約ケース19件、協議3件等</p> <p>【第2回】</p> <p>期日：7月12日</p> <p>内容：平成28年5月～6月の契約ケース27件、解約ケース9件、協議2件等</p> <p>【第3回】</p> <p>期日：9月13日</p> <p>内容：平成28年7月～8月の契約ケース27件、解約ケース20件、協議2件等</p> <p>【第4回】</p> <p>期日：11月8日</p>

<p>内容：平成 28 年 9 月～10 月の契約ケース 21 件、解約ケース 9 件、協議 1 件等</p> <p>【第 5 回】</p> <p>期日：1 月 10 日</p> <p>内容：平成 28 年 11 月～12 月の契約ケース 21 件、解約ケース 28 件、協議 1 件等</p> <p>【第 6 回】</p> <p>期日：3 月 14 日</p> <p>内容：平成 29 年 1 月～2 月の契約ケース 34 件、解約ケース 20 件等</p> <p style="text-align: right;">計 契約ケース 143 件、解約ケース 105 件、協議 9 件</p>
<p>県への予算確保の要望活動の実施</p>
<p>1. 県議会各派への制度要望及び政策提言活動の実施</p> <p>期日：9 月 9 日</p> <p>2. 平成 29 年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動の実施</p> <p>期日：9 月 15 日</p> <p>要望内容（共通）：日常生活自立支援事業の実施体制の強化（特に生活保護受給者支援事業費の適正な補助額確保）及び県段階の「権利擁護支援センター（仮称）」の設置促進</p>
<p>イ) 事務処理の円滑な実施</p> <p>事務処理を円滑化するため手続き様式の改定等検討</p>
<p>随時検討</p>
<p>②潜在的利用者を発掘する取り組み</p> <p>ア) 市町村社協担当職員の相談援助技術の向上</p> <p>市町村社協新規担当職員等業務内容説明会の開催</p>
<p>期日：6 月 14 日 参加者 27 名（県総合社会福祉センター）</p> <p>内容：あんしんサポートと成年後見制度の概要・あんしんサポート社協専門員（担当者）としての業務内容について</p>
<p>担当職員研修会の開催</p>
<p>社会福祉協議会担当者（専門員）に対する研修実施。</p> <p>期日：6 月 28 日 参加者 31 名（ビッグパレットふくしま）</p> <p>内容：「対人援助職に求められる記録とは」、「アセスメントと記録」</p>
<p>事例検討会の開催</p>
<p>実践の振り返りと担当者間の事例の共有により、課題対応力の向上を図る。</p> <p>契約締結審査会の際に開催。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 1 回（5 月 10 日）参加者 10 名 ・第 2 回（7 月 12 日）参加者 11 名 ・第 3 回（9 月 13 日）参加者 16 名 ・第 4 回（11 月 8 日）参加者 10 名 ・第 5 回（1 月 10 日）参加者 8 名 ・第 6 回（3 月 14 日）参加者 11 名
<p>生活支援員新規委嘱者研修会の開催（随時 通年）</p>
<p>新規生活支援員への事業理解を図るため、事業の基本的内容の研修実施（随時）。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・本宮市社協（4 月 13 日）参加者 4 名 ・須賀川市社協（6 月 24 日）参加者 1 名

<ul style="list-style-type: none"> ・泉崎村社協（8月26日）参加者1名 ・川俣町社協（9月1日）参加者1名 ・福島市社協（10月18日）参加者1名 <p>委嘱替に伴う生活支援員への事業理解を図るため、事業の基本的内容の研修実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・いわき地区（2月7日）参加者7名（いわき市社協） ・県中地区（2月10日）参加者15名（ビッグパレットふくしま） ・相双地区（2月14日）参加者1名（新地町社協） ・会津南会津地区（2月16日）参加者7名（会津若松市社協北会津支所）
生活支援員実働者研修会の開催
<p>生活支援員（実働者）に対する研修実施。</p> <p>期日：12月19日 参加者：56名（ビッグパレットふくしま）</p> <p>内容：認知症についての基本的な理解と行動への対応</p>
<p>イ）関係者等が潜在的利用者を発掘するための周知活動</p> <p>パンフレット作成</p>
関係機関配布用16,000部を作成し関係機関に配布
県民、関係機関・団体等への制度周知
<p>関係機関・団体からの要請によりあんしんサポート並びに成年後見制度の説明を実施。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特定非営利活動法人あさひ福祉会総会（5月20日）参加者20名 ・訪問介護員初任者研修（5月23日）参加者80名 ・西郷村民生児童委員協議会定例会（6月22日）参加者40名 ・富岡町生活支援相談員研修（7月7日）参加者45名 ・喜多方市社協ふれあい福祉講座（7月13日）参加者100名 ・二本松市社協生活支援員連絡会（8月30日）参加者10名 ・社会福祉士会主催 福祉関係者のための成年後見制度活用講座（10月21日）参加者90名 ・南相馬市社協主催 市民後見人養成講座（11月16日）参加者15名 ・相馬市社協権利擁護ほっとねっと協力員養成講座（11月30日） ・福島市社協主催 市民後見人候補者フォローアップ研修会（12月5日） ・桑折町ケア会議（12月9日） ・地域包括・在宅介護支援センター協議会県北支部安達方部研修会（3月17日）
<p>③成年後見制度の利用促進</p> <p>ア）日常生活自立支援事業と成年後見制度の周知</p> <p>関係機関連絡会議の開催</p>
<p>あんしんサポートの円滑は業務執行と、成年後見制度との連携を図るため、家庭裁判所・弁護士会・司法書士会・社会福祉士会・市町村行政等との会議を開催</p> <p>期日：3月15日 参加者19名</p> <p>内容：あんしんサポート（日常生活自立支援事業）の概況 福島県における成年後見関係事件の概況 権利擁護に関する関係機関等の取り組み状況について</p>
<p>イ）社協成年後見制度への対応支援</p> <p>本事業から成年後見制度への円滑な運用の検討</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・南会津町社協法人後見事業業務監督審査会への出席（2月1日）

ウ) 権利擁護支援センター（仮称）の設置検討 権利擁護支援センター（仮称）の設置検討（通年）
1. 成年後見制度法人後見従事者養成研修の開催（いわき市権利擁護センターと共催） （9月14日、10月19日、11月15日）
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 会議・研修会等への参加
1. 都道府県・指定都市社協日常生活自立支援事業所長会議（5月27日 東京都） 2. 地域生活支援ワーカー（地域福祉コーディネーター）リーダー研修会（9月7日～8日） 3. 福島県高齢者虐待防止ネットワーク連携会議（11月22日 福島市） 4. 北海道・東北ブロック道県指定都市日常生活自立支援事業担当者会議（12月21日～22日青森市） 5. 権利擁護虐待防止セミナー（2月13日 東京都）

【問合せ・相談件数、契約件数】 ※平成29年3月31日現在、（ ）内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その他	その他相談
問合せ・相談 件数	20,763件 (19,705件)	6,901件 (7,177件)	5,541件 (5,287件)	6,163件 (5,069件)	2,158件 (2,172件)	0件 (0件)
初回相談件数	307件 (355件)	162件 (187件)	27件 (41件)	80件 (83件)	38件 (44件)	0件 (0件)
契約件数	148件 (117件)	79件 (61件)	21件 (21件)	38件 (34件)	10件 (1件)	

【契約件数の累計】 ※平成29年3月31日現在、（ ）内は前年度同期。

	計	高齢者 (認知症等)	知的障がい 者など	精神障がい 者など	不明・その 他
契約件数(事業開始以来件数)	1,072件 (924件)	597件 (518件)	187件 (166件)	198件 (160件)	90件 (80件)
解約件数(事業開始以来件数)	603件 (498件)	410件 (345件)	78件 (62件)	64件 (50件)	51件 (41件)
実利用件数	469件 (426件)	192件 (193件)	111件 (103件)	128件 (105件)	38件 (25件)
契約準備件数	38件 (37件)	18件 (17件)	4件 (6件)	13件 (13件)	3件 (1件)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(2) 福祉サービスの第三者評価

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①福祉サービス第三者評価事業の実施 ア) 第三者評価の受審支援
1. 申込みの受付 (1) ひまわり保育園 (保育所) (2) 福島県かえで荘 (障害者支援施設) (3) はなまる共和国 (特別養護老人ホーム) (4) 安達ヶ原あだたら荘 (特別養護老人ホーム) (5) 南東北ロイヤルライフ館 (特別養護老人ホーム) (6) 堀川愛生園 (児童養護施設)
2. 評価調査 (事前訪問・訪問調査・事後訪問) (1) ひまわり保育園 (事前訪問 4月4日、第1回訪問 5月23日、第2回訪問 5月24日、事後訪問 8月8日) (2) 福島県かえで荘 (事前訪問 7月8日、第1回訪問 9月5日、第2回訪問 9月6日、事後訪問 11月1日) (3) はなまる共和国 (事前訪問 9月1日、第1回訪問 11月15日、第2回訪問 11月16日、事後訪問 2月8日) (4) 安達ヶ原あだたら荘 (事前訪問 10月11日、第1回訪問 12月6日、第2回訪問 12月7日、事後訪問 2月2日) (5) 堀川愛生園 (事前訪問 12月20日、第1回訪問 1月17日、第2回訪問 1月18日) (6) 南東北ロイヤルライフ館 (事前訪問 12月9日、第1回訪問 1月19日、第2回訪問 1月20日)
3. 関係会議への参加 (1) 福祉サービス第三者評価事業評価普及協議会 (6月8日 東京都) (2) 福島県第三者評価推進組織と評価機関との連絡会議 (8月18日 福島市) (3) 福祉サービス第三者評価調査者連絡会第2回評価調査者研修会 (10月15日 盛岡市) (4) 北海道・東北ブロック道県・指定都市社協第三者評価事業等推進会議 (12月14・15日 山形市)
福祉サービス第三者評価説明会の開催
1. 福祉サービス第三者評価研修会 (11月2日・30日 郡山市 参加者 20名)
福祉サービス第三者評価出前講座の開催
1. 出前講座、事前説明及び周知訪問等 (1) ひまわり保育園 (4月4日) (2) 福島県かえで荘 (5月11日) (3) はまなる共和国 (4月12日) (4) 安達ヶ原あだたら荘 (5月19日、6月15日) (5) 南東北ロイヤルライフ館 (7月13日) (6) 堀川愛生園 (6月14日) (7) あさひがおか保育園 (4月3日、5月20日) (8) 福島愛育園 (9月15日) (9) あづま保育園、ほくしん保育園 (10月18日)

- (10) あいあい保育園 (1月11日)
- (11) あづま保育園 (2月24日)
- (12) 梅の木保育園 (3月7日)

福祉サービス評価審査委員会の開催

- 1. 第1回評価調査審査委員会の開催 (7月21日)
- 2. 第2回評価調査審査委員会の開催 (10月20日)
- 3. 第3回評価調査審査委員会の開催 (1月19日)
- 4. 第4回評価調査審査委員会の開催 (3月16日)

イ) 評価調査者資質向上

- 1. 社会的養護関係施設福祉サービス第三者評価事業評価調査者継続研修会
(4月21日～22日 東京都 3名参加)
- 2. 社会的養護関係施設福祉サービス第三者評価事業評価調査者養成研修会
(5月23日～26日 東京都 1名参加)
- 3. 福島県福祉サービス第三者評価調査者養成研修会
(8月24日～30日 福島市 3名参加)
- 4. 福島県福祉サービス第三者評価調査者継続研修会
(9月28日 福島市 6名参加)
- 5. 福島県福祉サービス第三者評価調査者向上研修会
(2月28日 福島市 12名参加)
- 6. 福祉サービス第三者評価調査者リーダー研修会 (高齢者、障がい者・児)
(2月28日～3月1日 東京都 1名参加)

評価調査者学習会の開催

- 1. 評価調査者学習会 (4月15日 福島市 20名参加)

基本目標 2 > その人らしい生活・自立への支援

【推進項目 3】福祉サービスの利用者支援

(3) 福島県運営適正化委員会

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①福島県運営適正化委員会の運営	
ア) 苦情解決部会、運営監視部会の効果的運営 運営適正化委員会本会議の開催 (2回)	
【第1回】	期日：11月1日 内容：委員長・副委員長の互選、部会委員の指名、部会長の互選、平成27年度事業報告、平成28年度事業計画及び中間報告
【第2回】	期日：3月24日 内容：平成28年度事業実施状況報告、平成29年度事業計画(案)
苦情解決部会の開催 (7回)	
【第1回】	期日：6月27日 内容：苦情申出に係る協議・検討、一般相談対応、平成28年度苦情解決研修会について
【第2回】	期日：8月29日 内容：苦情申出に係る協議・検討、一般相談対応、平成28年度苦情解決研修会、施設訪問調査について
【臨時会】	期日：9月21日 内容：苦情申立てに対する協議・斡旋について
【第3回】	期日：12月14日 内容：苦情申立てに対する協議、事業所訪問調査結果報告等について
【臨時会】	期日：1月20日 内容：苦情申立てに対する施設訪問調査について
【第4回】	期日：2月28日 内容：苦情申立てに対する協議、一般相談受付状況、苦情解決研修会について
【第5回】	期日：3月22日 内容：平成29年度苦情解決研修会について、平成29年度事業所訪問について
運営監視部会の開催 (2回)	
【第1回】	期日：11月1日 内容：平成28年度現地調査について
【第2回】	期日：3月24日 内容：平成28年度現地調査結果について、助言・勧告の有無について
苦情受理、調査及び斡旋 (随時 通年)	
1. 苦情受付件数	35件 (前年度35件)
2. 相談件数	37件 (前年度25件)
運営適正化委員会選考委員会の開催	
1. 運営適正化委員会選考委員候補者に関する公示	
公示期間	8月10日～8月23日
公示場所	本会及び市町村社協掲示板、本会情報誌「はあとふるふくしま」8月号

<p>2. 運営適正化委員会委員選考委員会の開催 期日：9月21日 内容：委員長・副委員長の選任、運営適正化委員会委員の選任の同意</p>
<p>イ) 広報・啓発活動の充実 県社協ホームページ及び「はあとふるふくしま」での広報（随時 通年） 本会情報誌「はあとふる・ふくしま」及びホームページでの広告及び情報提供を行った。</p>
<p>ウ) 調査の実施 各事業所における取組状況調査の実施</p>
<p>「平成28年度福祉サービス苦情解決体制整備状況調査」の実施 調査対象：平成26年1月1日以降に開設された施設（事業所）256か所 調査時期：平成29年1月 回答率：60.5%（155事業所より回答）</p>
<p>②社会福祉施設・事業所への支援 ア) 第三者委員の配置促進と活動の推進 ①苦情解決責任者・第三者委員研修（1回） ②苦情受付担当者研修（2回）</p>
<p>1. 苦情解決責任者・第三者委員研修 期日：10月6日 参加者195名（郡山ユラックス熱海） 2. 苦情受付担当者研修 【基礎編】期日：11月29日 参加者126名（郡山ユラックス熱海） 【応用編】期日：12月7日 参加者99名（郡山ユラックス熱海）</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 北海道・東北ブロック事務局連絡会議（1回）</p>
<p>期日：10月20日～21日 会場：ホテルサンルートプラザ福島（福島市）</p>
<p>苦情案件に関する事業所訪問（2回）</p>
<p>対象：過去に苦情申出があった事業所 期日：11月18日 種別：保育所 期日：2月22日 種別：児童養護施設</p>
<p>日常生活自立支援事業（あんしんサポート事業）に関する現地調査（6ヶ所）</p>
<p>① 湯川村社会福祉協議会（12月9日） ② 三春町社会福祉協議会（12月22日） ③ 泉崎村社会福祉協議会（1月13日） ④ 玉川村社会福祉協議会（1月13日） ⑤ 郡山市社会福祉協議会（1月19日） ⑥ 喜多方市社会福祉協議会（1月24日）</p>
<p>会議・研修会への参加</p>
<p>① 都道府県運営適正化委員会事業研究協議会（7月15日 東京都） ② 運営適正化委員会全国相談員研修会（10月24日～25日 東京都） ③ 第12回権利擁護・虐待防止セミナー（2月13日 東京都）</p>

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 4】 広報啓発、情報提供活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事 業 報 告
①広報啓発の強化 ア) 広報紙の充実 福祉情報誌『はあとふる・ふくしま』の発行 (11回 毎月)
4・5月を合併号とし発行 (5月～3月)
イ) ホームページや SNS を活用した情報提供の充実 ホームページ及びフェイスブック等による情報発信 (随時 通年) 一部トップページのデザイン変更や新規事業に伴うページ追加等ホームページにて情報を発信。また、フェイスブックも活用し情報発信を行った。
ウ) マスメディア等の活用 積極的な情報提供 (随時 通年) 「はあとふるふくしま」の毎月提供や、寄付受納及び各種行事について、各報道機関に対し随時情報提供や取材依頼を行った。
②表彰事業の実施 ア) 各種表彰の実施 第 70 回福島県社会福祉大会の実施 (1回 11月)
第 19 回ふくしまボランティアフェスティバル 期日：9月24日 参加者 650名 (パルセいいざか) 内容：①式典、表彰状・感謝状贈呈 福島県知事表彰 (31名・団体) 福島県知事感謝 (19名・団体) 県社協会長表彰 (45名・団体) 県社協会長感謝 (69名・団体) ②記念講演「わたしを支えた出会い ～つながりが持つチカラ～」 講師 車椅子バスケットボール選手 上村知佳 氏 ③分科会 A「出会い・つながり・支え合う地域づくり」 B「活動の悩みを話し合おう」 C「隣近所の困りごと～同じ地域に住む私たちにできることを考えよう」
第 70 回福島県社会福祉大会 期日：11月10日 参加者 1,380名 (郡山ユラックス熱海) 内容：①記念講演「ことばとコミュニケーション」 講師 元NHKエグゼクティブアナウンサー 梅津正樹 氏 ②式典、表彰状・感謝状贈呈 福島県知事表彰 (154名) 福島県知事感謝 (80名) 「瓜生岩子賞」表彰 (2名) 大会会長表彰 (297名・団体) 大会会長感謝 (24名・団体)

「赤い羽根共同募金運動スローガン」表彰状（6名）
県共同募金会長感謝（20名・団体）
県民生児童委員協議会長表彰（459名・団体）
県民生児童委員協議会長感謝（10世帯）

第24回瓜生岩子賞の贈呈（1回 11月）

期日：11月10日

会場：郡山ユラックス熱海 ※第70回福島県社会福祉大会にて贈呈

受賞者：菅野久子氏（二本松市）、角田ミキ子氏（郡山市）

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(1) ボランティア・市民活動の振興

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①ボランティア・市民活動の基盤強化	
ア) 支援組織等の基盤強化	
市町村社協現況調査の実施 (1回 4月)	
〔再掲〕 調査期日：4月6日～5月9日	
対象：59市町村社協	
調査項目：住民主体の生活支援サービスの現状	
住民の権利擁護に向けた取り組みの現状	
市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定	
ボランティア（復興ボランティア含む）活動の推進	
組織の運営管理	
補助金・委託費における人件費の状況	
ボランティア受入福祉施設等担当者研修の開催（基礎2回、ステップアップ2回 6月・7月）	
1. 【基礎編】	期日：6月28日 参加者：33名（ウィル福島）
	期日：6月29日 参加者：42名（ビッグパレットふくしま）
2. 【ステップアップ①】	期日：7月5日 参加者：26名（ビッグパレットふくしま）
3. 【ステップアップ②】	期日：7月6日 参加者：27名（ビッグパレットふくしま）
NPOと社協の連携作戦会議の開催（1回 1月）	
期日：1月19日 参加者：41名（県農業総合センター）	
市町村ボランティアセンター活動実践事例集の作成・配布（10～11月）	
作成部数：250部	
配布先：市町村社会福祉協議会、市民活動支援センター、関係機関等	
ボランティア活動推進委員会の開催（本委員会2回、小委員会1回 6月・8月・3月）	
【第1回】期日：9月12日（県総合社会福祉センター）	
【第2回】期日：3月1日（県総合社会福祉センター）	
【小委員会】期日：6月22日（桜の聖母短期大学）	
イ) 企業等の社会貢献活動への支援	
県内企業の活動事例紹介（1回）	
福祉情報誌「はあとふるふくしま」に掲載	
ジョンソン・エンド・ジョンソン(株)須賀川事業所の引っ越しボランティア等について	
②地域福祉を支える担い手の育成	
ア) 市町村社協及び市民活動団体職員等の資質向上	
市町村ボランティアセンター職員等を対象とした研修の開催（2回 6月・11月）	
1. ボランティアコーディネータースキルアップ研修	
期日：6月8日 参加者：26名（県農業総合センター）	

<p>2. ファシリテーション研修 期日：11月21日 参加者：15名（県総合社会福祉センター）</p>
<p>イ) インフォーマルサービスの担い手の育成支援 協働による地域の福祉力向上事業の実施（2回 8月・3月）</p>
<p>【第1回】 公益社団法人日本青年会議所 東北地区 福島ブロック協議会と協働し、子どもを対象とした防災・減災教育プログラム「イザ・カエルキャラバン」を開催 期日：8月28日 参加者：250名（あいづ総合体育館） 【第2回】 伊達市社協と協働しボランティアリーダー研修会を開催 期日：3月16日 参加者：59名（保原市民センター）</p>
<p>ボランティア及び福祉教育の普及促進（12月）</p>
<p>福祉教育ハンドブック作成（作成部数：1,000部） 配布先：市町村社会福祉協議会等</p>
<p>③災害に備えた支援の強化 ア) 要綱や指針などの策定・見直し支援 災害に備えた支援体制の整備（随時 通年）</p>
<p>熊本地震発生に伴う熊本県社協支援活動（計 本会延べ11名、市町村社協2名） 4月23日～4月29日（本会2名） 4月28日～5月5日（本会2名） 5月4日～5月10日（本会2名） 5月14日～5月20日（本会1名、市町村社協1名） 5月19日～5月25日（本会1名、市町村社協1名） 5月24日～5月30日（本会2名） 6月25日～6月26日（本会1名：災害ボランティア活動支援プロジェクト会議による派遣）</p>
<p>イ) 災害ボランティアセンターに必要な訓練・研修会等の実施支援 災害ボランティアセンター運営講座の開催（1回 8月）</p>
<p>期日：8月3日 参加者：52名（会津若松市老人福祉センター）</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 第19回ボランティアフェスティバルの開催（1回 9月）</p>
<p>期日：9月24日 参加者：650名（パルセいいざか） 内容：式典、記念講演、分科会</p>
<p>会議・研修会等への参加</p>
<p>会議・研修会等への参加 1. 都道府県・指定都市社会福祉協議会部・課長会議（4月25日～26日 東京都） 2. 全国福祉教育推進セミナー（8月9日～10日 東京都） 3. 福島県総合防災訓練（8月28日 会津若松市） 4. ボランティア全国フォーラム2016（11月5日～6日 東京都） 5. 都道府県・指定都市社会福祉協議会災害ボランティアセンター担当者会議（1月20日 東京都） 6. 災害ボランティアセンター運営者研修（1月30日～31日 岐阜県） 7. 北海道・東北ブロック 道県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議（2月27日～28日 北海道）</p>

関係機関等への講師派遣及び協力援助

1. 桜の聖母短大 福祉学「福島県社会福祉協議会の役割とその活動」講話（5月20日 福島市）
2. 田村市社協主催「ボランティア基礎講座」講話（6月16日 田村市）
3. 福島県消防学校初任教育に対する情操教育（8月29日 福島市）
4. 福島市社協主催 災害凶上訓練（DIG）研修会（10月14日 福島市）
5. 二本松市社協主催 ボランティアセンター運営委員会及び福祉救援ボランティア連絡会議
（10月21日 二本松市）
6. 湯川村社協主催「介護予防事業ボランティア準備講座」講話（2月14日 湯川村）
7. 子ども食堂ネットワーク（仮）主催「子ども食堂実施者養成研修会」講話（3月9日 郡山市）

基本目標 3 > 福祉に対する県民の理解と参加の促進

【推進項目 5】 ボランティア・住民参加活動

(2) 高齢者の生きがいくくりと社会参加の推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①長寿社会に向けての普及啓発活動の推進</p> <p>ア) 広報誌の発行等 長寿社会に向けての的確な情報提供等 (11 回)</p>
<p>総合社会福祉情報誌「はあとふる・ふくしま (別冊)」による広報 部 数：毎月 10,500 部 配布先：県、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ連合会等</p>
<p>イ) いきいき長寿県民賞の顕彰 長寿社会のイメージアップを図るいきいき長寿県民賞事業の実施 (1 回 8 月)</p>
<p>第 19 回いきいき長寿県民賞の表彰 応募件数：個人 18 件、団体 16 件 計 34 件 表彰式：8 月 1 日 とうほうみんなの文化センター (福島市) 受賞者：個人 8 件、団体 2 件 計 10 件</p>
<p>ウ) 自主事業の展開 冊子頒布事業 (通年) 【一部新規】</p>
<p>「3.11 ある被災地の記録」の頒布 「シルバー美術展入賞作品集」の作成頒布</p>
<p>②高齢者の生きがいくくりと社会参加を推進するための環境整備</p> <p>ア) シルバー美術展の開催 うつくしま・ふくしま健康福祉祭の開催 (1 回 7～8 月)</p>
<p>第 26 回福島県シルバー美術展の開催 会場：とうほうみんなの文化センター (福島市) 期間：7 月 28 日～8 月 1 日 表彰式：8 月 1 日 出品作品数：393 点 (前回 408 点)</p>
<p>イ) シニア団体等の主体的な活動を支援する環境の整備 シニア団体活動支援事業の実施 (通年)</p>
<p>1. シニア団体のデータベースの作成 (随時追加変更) 2. ホームページの作成・公開 (随時変更) 3. 団体の基本情報のチラシ作成・配布 540 部作成、市町村社協・公民館等に配布 4. 広報誌 (団体の活動紹介等) の発行・配布 (年 5 回) 各 12,000 部作成、市町村、市町村社協、市町村老人クラブ等に配布 5. サークル運営基本講座の開催 11 月 16 日、須賀川市で開催 6. シニア団体登録数 175 団体 (平成 29 年 3 月末現在) ※平成 28 年度新規加入 20 団体</p>

③高齢者総合相談事業の実施

ア) 高齢者総合相談センターの運営

高齢者総合相談センター事業の実施 (通年)

相談件数 749 件 (前年比 11 件増)

ア 一般相談

相談件数 661 件 (前年比 22 件増)

内訳 ・窓口相談 652 件 (25 件増)

・巡回相談会 9 件 (3 件減)

イ 専門相談 88 件 (前年同月比 11 件減)

内訳 ・窓口相談 66 件 (12 件減)

・巡回相談会 22 件 (1 件増)

ウ 巡回相談

西会津町ほか 10 町村

イ) 認知症コールセンターの運営

認知症コールセンター事業の実施 (通年)

相談件数 302 件 (前年同月比 25 件増)

・電話相談 287 件 (" 29 件増)

・面接相談 15 件 (" 4 件減)

ウ) 介護講演会の開催

介護や認知症をテーマとする講演会及び相談会の開催 (1 回) 【新規】

介護・認知症に関する講演会・相談会の開催

期日：10 月 30 日

参加者：約 100 名

会場：会津大学 (会津若松市)

内容：寸劇・講演・相談会

※推進項目に関し、活動推進計画にある事業計画・内容のほかに実施する内容

全国明るい長寿社会づくり推進機構連絡会議への参加 【追加】

第 1 回総会 (7 月 4 日 東京都)

全推連職員等研修会 (8 月 31 日～9 月 2 日 東京都)

北海道・東北ブロック明るい長寿社会づくり推進機構連絡協議会 (1 月 18～19 日 秋田県)

第 2 回総会 (2 月 23 日 東京都)

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 6】福祉人材の確保・育成・定着に向けた支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容				
事業報告				
①福祉人材センターの機能強化				
ア) 無料職業紹介所機能の充実				
福祉人材センターの運営（求職・求人登録及び職業相談・紹介）（随時 通年）				
1. 新規求人件数	2,186 件	(1,964 件)	※（ ）内は前年度同期	
2. 新規求人数	5,309 名	(4,910 名)		
3. 有効求人数	15,586 名	(14,922 名)		
4. 新規求職者数	822 名	(865 名)		
5. 有効求職者数	4,171 名	(3,403 名)		
6. 就職人数	345 名	(285 名)		
7. 有効求人倍率	3.74 倍	(4.38 倍)		
8. 新規求人倍率	4.05 倍	(5.68 倍)		
福祉人材センター運営委員会の開催（2回 10月・3月）				
【第1回】				
期日：11月18日（福島市）				
内容：平成28年度福祉人材センター状況について 次年度以降の事業展開について				
【第2回】				
期日：3月17日（福島市）				
内容：平成28年度福祉人材センター事業報告について 平成29年度福祉人材センター事業計画（案）について				
イ) ハローワーク・市町村社協等との連携強化				
ハローワーク等における相談活動（100回 毎月）				
1. 福祉の仕事相談会	計 95 回	223 名	(96 回 288 名)	※（ ）内は前年度同期
ハローワーク二本松	12 回	15 名	(12 回 29 名)	
ハローワーク郡山	12 回	55 名	(12 回 57 名)	
ハローワーク須賀川	12 回	27 名	(12 回 41 名)	
ハローワーク白河	12 回	23 名	(12 回 28 名)	
ハローワーク会津若松	12 回	35 名	(12 回 35 名)	
ハローワーク喜多方	12 回	20 名	(12 回 23 名)	
ハローワーク相双	11 回	12 名	(12 回 21 名)	
ハローワーク平	12 回	36 名	(12 回 54 名)	
2. 就職支援セミナー	計 95 回	1,187 名	(96 回 1,153 名)	
ハローワーク二本松	12 回	105 名	(12 回 148 名)	
ハローワーク郡山	12 回	171 名	(12 回 187 名)	
ハローワーク須賀川	12 回	237 名	(12 回 276 名)	
ハローワーク白河	12 回	105 名	(12 回 164 名)	
ハローワーク会津若松	12 回	198 名	(12 回 81 名)	
ハローワーク喜多方	12 回	158 名	(12 回 64 名)	
ハローワーク相双	11 回	63 名	(12 回 57 名)	

ハローワーク平 12回 150名 (12回 176名)

3. 民間企業・行政等主催就職フェア・セミナー等への出展(相談コーナー)参加
参加回数: 17回 166名 (13回 60名)

福祉の仕事相談会の開催(5方部)(48回 毎月・隔月)

相談件数計 97件(111件) ※()内は前年度同期

- ・郡山市 (第4月曜日) 相談件数: 43件(41件)
- ・会津若松市(第1水曜日) 相談件数: 28件(36件)
- ・いわき市 (第2水曜日) 相談件数: 19件(28件)
- ・白河市 (第2金曜日) 相談件数: 6件(3件)
- ・南相馬市 (第3木曜日) 相談件数: 1件(3件)

※白河市、南相馬市は隔月開催

福祉人材センター協力指定事業担当者会議の開催(1回 5月)

1. 指定社協

福島市、郡山市、白河市、会津若松市、南相馬市、いわき市

2. 指定内容

福祉人材センター事業の広報啓発、求職登録受付など

3. 福祉人材センター協力指定事業担当者会議

期日: 5月6日

場所: 福島県総合社会福祉センター(福島市)

内容: 平成27年度事業報告、平成28年度事業計画、福祉人材センター協力指定事業の進め方について、福祉人材養成・確保に関する情報交換

ウ) 潜在保育士・保育所への支援強化

保育士・保育所支援センターの運営(随時 通年)

1. 福島県保育士・保育所支援センター開設等業務

(1) 求職者及び求人者に係るコーディネート

ア) 相談支援

515件(424件)

内訳: 求職者 445件(356件)

求人側 37件(47件)

マッチング 33件(21件)

イ) 求職・求人登録

求職登録 72名(54名)

求人票提出 101件(99件)

ウ) 広報・周知

- ・リーフレット送付 431ヶ所、合計8,685部
- ・元気ッズ7月号に広告掲載
- ・福島わらじ祭り販促うちわ作成 1,000枚配布
- ・パパママCJ9月号に広告掲載
- ・須賀川市町内回覧袋に広告掲載 2,405袋配布
- ・ガイドポスト 10月2号(県北、県中版)に広告掲載
- ・リビング新聞 9月24日号、10月8日号、3月4日号に広告掲載
- ・シティ情報福島 10月号、3月号に広告掲載
- ・福島FMキビタンスマイル 2月8日放送

(2) 現状の課題把握等

ア) 雇用環境確認 (保育所等訪問)

- ・認可保育所 8ヶ所
- ・児童福祉施設 1ヶ所
- ・認定こども園 2ヶ所
- ・保育士養成校 3ヶ所
- ・小規模保育 1ヶ所

イ) 保育所等に就業している保育士の意識調査

調査対象：保育所、認定こども園に勤務している保育士

調査内容：保育士の就労に関する考え方や意見・意向、仕事の魅力、修行継続の要件等を把握する。

調査期間：H28年12月1日～H28年12月16日

配布：353ヶ所、3,530名

回収：54% (1,902名)

(3) 説明会

就労支援説明会の実施 (福祉の職場合同就職説明会と同日開催)

- ・7月2日 会津会場 参加者 (保育士) 2名 (5名)
- ・7月9日 いわき会場 参加者 (保育士) 6名 (11名)
- ・7月17日 福島会場 参加者 (保育士) 13名 (5名)
- ・7月24日 郡山会場 参加者 (保育士) 18名 (8名)
- ・2月18日 福島会場 参加者 (保育士) 6名 (9名)
- ・2月19日 郡山会場 参加者 (保育士) 4名 (8名)

(内容)・保育所等の職員の体験談 ・保育所等の事業PR

・保育所等の面談コーナー

潜在保育士再就職支援研修等事業の実施 (2回 10月)

1. 福島県潜在保育士再就職支援研修業務

(1) 潜在保育士向け研修会

10月19日、10月28日、職場体験 (11月～12月)

- ・会場 県総合社会福祉センター
- ・申込数 18名

(2) 経営者向け研修会

期日：11月1日 参加者 90名 (ビッグパレットふくしま)

テーマ：「人材育成における自己評価」

エ) 調査研究事業の実施

福祉職場に関する就労実態調査 (1回 12月)

調査対象：県内の社会福祉法人が運営する福祉施設・事業所に勤務し、日常的に利用者の支援に直接にあっている職員

調査内容：県内の福祉施設・事業所で働く職員の就労に関する考え方や意見・意向、仕事の魅力、就業継続の要件等を把握する。

調査期間：平成28年12月1日～平成28年12月16日

配付：約751ヶ所 3,755名

回収率：2,192名 (58%)

②福祉の職場のイメージアップ

ア) 学生・求職者等への正確な情報の提供

福祉・介護の仕事説明会、職場見学会、職場体験事業の実施（随時）

1. 福祉・介護の仕事説明会

期 間：5月～2月

学校数：14校・17回（高校、専門学校、短期大学、大学、養成機関）（前年度14校）

聴講者：601名（前年度714名）

2. 福祉・介護の職場見学会（バスツアー）

実施期間：7月～8月

協力施設数：県内7コース、10法人14ヶ所

参加者：計66名（前年度94名）

（県北コース9名、安達コース3名、県中コース16名、県南コース11名、会津コース12名、相双コース2名、いわきコース13名）

3. 福祉・介護の職場見学会（学校単位）

実施期間：12月～3月

参加者：9校129名（中学校3校74名、高校6校55名）（前年度61名）

見学施設：9法人9ヶ所

4. 福島県福祉・介護の職場体験事業の実施

確定件数 16件 1,065,000円

参加者数（延べ人数）213名（中学生18名、高校生38名、学生68名、一般89名）

高等学校と社会福祉施設との情報交換会（6回 通年）

高等学校と社会福祉施設等との情報交換会並びに施設見学会

内容：施設見学（情報交換会場の施設）、情報交換（進路動向（進学及び就職）について、職員の採用、育成方針等について協議）

1. 会津地区 6月14日 特別養護老人ホームしょうぶ苑（喜多方市）

参加：高校1校 施設3施設

2. 県北地区 6月14日 介護老人保健施設はなひらの（福島市）

参加：高校6校 施設4施設

3. 相双地区 6月20日 特別養護老人ホームなごみの里福田（新地町）

参加：高校4校 施設4施設

4. いわき地区 6月22日 介護老人保健施設小名浜ときわ苑（いわき市）

参加：高校4校 施設3施設

5. 県中地区 6月23日 特別養護老人ホームスプリングガーデンあさか（郡山市）

参加：高校3校 施設3施設

6. 県南地区 6月30日 介護老人保健施設ひもろぎの園（白河市）

参加：高校1校 施設3施設

イ) 各種広報活動による情報提供の強化

「はあとふる・ふくしま」による広報・啓発（毎月（広告）・特集（年2回 10月・2月）

7月号特集：「つなげたい福祉の職場とはたらく人」

2月号特集：「福祉で人と関わりたい」～人材確保へ 学生の意識調査と座談会～

「福祉の仕事」啓発資料の作成（随時）

1. 求職者向け啓発資料「福祉の職場に転職した先輩からのスタートメッセージ Vol.4」

増刷部数 1,500部 配布先：求職者等

2. 求職者向け「福祉の職場に転職した先輩からのスタートメッセージDVD版」
作成枚数：400枚 配布先：各ハローワーク、介護職員養成研修実施事業所等
3. 中学生向け啓発資料「福祉の仕事 スタートノート」の作成・配布
作成枚数：35,000枚 配布先：県内の中学1年生、関係機関等

ウ) 介護に対する理解の促進
県民介護講座の実施 (3コース 26回 通年)

3コース 全26回開催 498名 (592名)	※ ()内は前年度実績
・初級介護講座 (全2回開催)	
期日：5月28日 参加者12名 (15名)	12月3日 参加者15名 (4名)
・介護ワンポイント講座 (全12回開催 上期5月～9月 下期11月～2月)	
期日：5月14日【介護用語】	参加者18名 (24名) 11月5日 参加者11名 (24名)
6月4日【認知症】	参加者27名 (33名) 12月10日 参加者31名 (27名)
6月18日【医療と介護】	参加者29名 (37名) 12月24日 参加者17名 (28名)
7月9日【福祉用具】	参加者22名 (20名) 1月21日 参加者5名 (12名)
8月13日【心理】	参加者21名 (44名) 1月28日 参加者14名 (21名)
9月17日【介護予防】	参加者19名 (18名) 2月18日 参加者10名 (12名)
・介護実技基本講座 (全12回・6回 上期5月～9月 下期10月～2月)	
期日：5月21日【移動】	参加者18名 (37名) 10月1日 参加者16名 (23名)
6月11日【食事】	参加者25名 (33名) 11月19日 参加者18名 (16名)
6月25日【調理】	参加者21名 (34名) 12月17日 参加者18名 (15名)
7月23日【排泄】	参加者31名 (28名) 1月14日 参加者13名 (13名)
8月20日【清潔】	参加者23名 (27名) 2月4日 参加者14名 (8名)
9月24日【緊急時対応】	参加者23名 (27名) 2月25日 参加者17名 (13名)

介護セミナー (介護の日記念フォーラム2016) (1回)

「元気なからだいっまでも～介護予防～」

期日：12月10日 参加者70名 (県男女共生センター)

認知症介護セミナー (1回)

「認知症カフェの実際とこれからの可能性」

期日：9月10日 参加者130名 (県男女共生センター)

オーダーメイド介護講座 (随時)

8機関団体 14回 360名

期日：5月11日 (福島介護福祉専門学校①)	参加者21名
5月18日 (福島介護福祉専門学校②)	参加者21名
6月27日 (福島市立渡利中学校①)	参加者1学年60名
6月28日 (福島市立渡利中学校②)	参加者1学年60名
6月29日 (二本松市立岩代中学校)	参加者1学年24名
7月13日 (二本松市立第三中学校：二本松市社協共催)	参加者20名
7月20日 (福島県警察学校①)	参加者23名
7月28日 (福島県警察学校②)	参加者23名
8月9日 (公立学校共済組合福島支部①)	参加者22名
8月10日 (公立学校共済組合福島支部②)	参加者20名
8月16日 (公立学校共済組合福島支部③)	参加者15名
8月31日 (医療法人辰星会柗病院)	参加者12名

<p>9月28日（ポラリス保健看護学院①） 参加者 19名</p> <p>9月29日（ポラリス保健看護学院②） 参加者 20名</p> <p>11月16日（福島県警察学校③） 参加者 26名</p> <p>11月18日（福島県警察学校④） 参加者 23名</p> <p>12月13日（二本松市立二本松北小学校①） 参加者 46名</p> <p>12月14日（二本松市立二本松北小学校②） 参加者 23名</p> <p>12月16日（日本テキサス・インスツルメンツ・セミコンダクター(株)：会津若松市社協共催） 参加者 20名</p> <p>2月2日（福島県警察学校④） 参加者 6名</p> <p>2月15日（一般財団法人葉たばこ財団①女性活動コース） 参加者 26名</p> <p>2月22日（一般財団法人葉たばこ財団②夫婦コース） 参加者 12名</p>
<p>認知症キャラバン・メイト養成研修（2回 10～11月）</p> <p>第1回 期日：10月19日 参加者 157名（郡山ユラックス熱海）</p> <p>第2回 期日：10月27日 参加者 82名（会津アピオ）</p>
<p>認知症サポーターキャラバン市町村担当者研修（1回 5～6月）</p> <p>期日：5月27日 参加者 40名（県男女共生センター）</p>
<p>介護研修事業検討委員会の開催（2回 12月・3月）</p> <p>【第1回】 期日：12月15日（県男女共生センター） 内容：平成28年度事業実施中間報告について 平成28年度事業（下期事業）の実施計画等について</p> <p>【第2回】 期日：3月23日（県男女共生センター） 内容：平成28年度事業実施報告について 平成29年度事業実施計画（案）について</p>
<p>③福祉人材の確保</p> <p>ア) マッチング機能の強化 福祉の仕事就職支援セミナー、求職者への個別支援（随時 通年）</p> <p>400名（うち福祉職への就職者 116名）</p>
<p>イ) 合同就職説明会の実施 合同就職説明会の実施（6回 7月・2月）</p> <p>共催：福島労働局、各公共職業安定所、（公財）介護労働安定センター福島支所 内容：就職体験談、施設・事業所PR、就職説明会（施設面談コーナー、ハローワークコーナー、介護職就労等相談コーナー、福祉人材センター登録・相談コーナー） 参加：来場者 540名、求人 2917ブース（432名、288ブース） ※（ ）内は前年度実績</p> <p>【第1回】 来場者数 373名、求人 169ブース（238名、154名）</p> <p>会津若松会場 期日：7月2日 会場：会津若松ワシントンホテル（会津若松市） 参加：来場者 38名、求人 20ブース</p> <p>いわき会場 期日：7月9日 会場：いわき産業創造館（いわき市）</p>

参加：来場者 41 名、求人 31 ブース

福島会場

期日：7 月 17 日

会場：ホテル福島グリーンパレス（福島市）

参加：来場者 108 名、求人 52 ブース

郡山会場

期日：7 月 24 日

会場：ビッグパレットふくしま（郡山市）

参加：来場者 186 名、求人 66 ブース

【第 2 回】 来場者数 167 名、求人ブース 122 ブース（194 名、134 ブース）

福島会場

期日：2 月 18 日

会場：ホテル福島グリーンパレス（福島市）

参加：来場者 60 名、求人 52 ブース

郡山会場

期日：2 月 19 日

会場：ビッグパレットふくしま（郡山市）

参加：来場者 107 名、求人 70 ブース

④福祉人材の育成

ア) 施設・事業所が主体的に取り組む活動への支援

福祉・介護人材育成・確保支援事業の実施（随時 通年）

1. 一般向け介護職員初任者研修事業の実施

確定件数 31 件（468 名） 23,883,000 円

2. 介護福祉士候補者学習支援事業の実施

確定件数 137 件（408 名） 43,919,000 円

3. 新規採用職員住まい支援事業の実施

確定件数 17 件（19 名） 3,429,000 円

4. 就労支援資金支給事業の実施

確定件数 191 件（493 名） 49,300,000 円

5. 中堅介護職員就労支援事業の実施

確定件数 9 件（11 名） 2,200,000 円

6. 介護福祉士緊急養成事業の実施

確定件数 5 件（5 校） 2,500,000 円

7. 実務者研修に係る代替職員等確保事業の実施

確定件数 6 件（6 名） 2,488,000 円

8. 福祉の職場内定者導入研修会の開催（県内 4 方部）

内容：（1）ビジネスマナーについて、利用者とのコミュニケーションについて等

講師：株式会社 Leap 関 弘子 氏

（2）福祉・介護の仕事の魅力とやりがい～先輩職員からのメッセージ～

発表者：老人福祉施設職員 4 名（4 方部×1 名）

参加者：121 名（4 方部合計）

〔内訳〕

・福島会場（県総合社会福祉センター）

期日：3 月 8 日 参加者：35 名

・会津会場（会津若松ワシントンホテル）

期日：3 月 9 日 参加者：20 名

<ul style="list-style-type: none"> ・いわき会場（いわき産業創造館） 期日：3月15日 参加者：22名 ・郡山会場（郡山商工会館） 期日：3月16日 参加者：44名
<p>イ) 資格取得に向けた支援 介護支援専門員実務研修受講試験の実施（1回 10月）</p>
<p>期 日 : 10月2日 ※（ ）内は前年度実績 会 場 : 福島大学、日本大学工学部、東日本国際大学 受験申込者 : 2,476名 (2,672名) 実受験者数 : 2,319名 (2,434名) 合格者数 : 275名 (316名) 合格率 : 11.9% (13.0%)</p>
<p>介護支援専門員再・更新研修の開催（1コース 10～12月）</p>
<p>期 日 : 前期 11月16日～18日、中期 12月5日～7日、後期 2月1日～3日 会 場 : ビッグパレットふくしま（郡山市） 受講者数 : 170名 (218名) 修了者数 : 169名 (216名)</p>
<p>介護支援専門員実務研修の開催（1コース 1～3月）</p>
<p>期 日 : 前期 ①1月11日～13日、②1月17日～19日、③1月26日～27日 後期 ①3月1日～3日、②3月7日～9日 会 場 : ビッグパレットふくしま（郡山市） 受講者数 : 262名 (311名) 修了者数 : 260名 (308名)</p>
<p>介護福祉士受験準備講習会の実施（講義4回9～10月 模試1回 12月）</p>
<p>1. 模擬試験 2回 期日：9月22日、12月2日 参加者55名（郡山ユラックス熱海） 2. 講義 3回 期日：10月8日、10月20日、10月31日 参加者32名（郡山ユラックス熱海）</p>
<p>介護職員実務者研修の実施（介護過程12回、医療的ケア6回 7～11月）【新規】</p>
<p>全国社会福祉協議会との協働事業（全社協：通信教育部分・県社協：面接授業部分） 介護過程面接授業（2コース 全6日間）（県男女共生センター） 1コース（7月1日、2日、14日、15日、29日、30日） 参加者39名 2コース（8月5日、6日、18日、19日、26日、27日） 参加者22名 医療的ケア演習（3コース 全2日間）（県男女共生センター） 1コース（9月14日、15日） 参加者32名 2コース（10月13日、14日） 参加者17名 3コース（11月2日、3日） 参加者12名</p>

介護福祉士等修学資金、介護人材就職準備金の貸付（随時）【一部新規】

1. 介護福祉士修学資金貸付 ※（ ）内は前年度同期

(1) 貸付状況

貸付申込者数 53名 (56名)

貸付決定者数 45名 (47名)

内訳：介護福祉士 45名 (46名)

県内養成校在住 38名 (38名)、県外養成校在住 7名 (8名)

社会福祉士 0名 (1名)

貸付決定額 70,950,000円 (70,720,000円)

内訳：介護福祉士 70,950,000円 (69,420,000円)

社会福祉士 0円 (1,300,000円)

(2) 貸付選考会の開催 期日：7月8日

(3) 債権管理

総貸付者数 354名 (今年度決定者も含む)

<貸付中 93名、返還中 32名、返還完了 19名、免除 20名、(介護従事による) 猶予中 180名、
(介護従事以外) 猶予中 6名、全額辞退 4名>

2. 実務者研修受講資金貸付（随時）【新規】

(1) 研修施設向け事務説明会の開催

期日：8月3日（郡山市）

(2) 貸付状況

貸付申込者数 9名

貸付決定者数 9名

内訳：県内研修施設 7名、県外研修施設 2名

貸付決定額 1,800,000円

(3) 貸付選考会の開催 9月4日

(4) 債権管理

総貸付者数 9名

<猶予中 9名>

3. 介護人材再就職準備金貸付（随時）【新規】

(1) 貸付状況

貸付申込者数 8名

貸付決定者数 6名

貸付決定金額 2,200,000円

(2) 貸付選考会の開催 随時

(3) 債権管理

総貸付者数 6名

<猶予中 6名>

保育士修学資金、就職準備金等の貸付（随時）【一部新規】

1. 保育士修学資金貸付

(1) 貸付状況

※（ ）内は前年度同期

貸付申込者数 35名 (21名)

貸付決定者数 27名 (16名) ※内1名は前年度からの貸付者

貸付決定額 38,788,000円 (24,200,000円)

<p>(2) 貸付選考会の開催 期日：7月8日</p> <p>(3) 債権管理 総貸付者数 75名 ＜貸付中 42名、返還完了 6名、(保育従事による) 猶予中 26名、全額辞退 1名＞</p> <p>2. 保育士就職準備金貸付(随時)【新規】</p> <p>(1) 貸付の実施 貸付申込者数：7名 貸付決定者数：7名 貸付決定金額：2,800,000円</p> <p>(2) 広報等 県内対象保育所・認定こども園等に通知を郵送及びHPへの掲載。</p> <p>3. 保育補助者雇上費貸付(随時)【新規】</p> <p>(1) 貸付の実施 平成29年2月より実施</p> <p>(2) 広報等 県内対象保育所・認定こども園等に通知を郵送及びHPへの掲載</p> <p>4. 未就学児をもつ保育士に対する保育料の一部貸付(随時)【新規】</p> <p>(1) 貸付の実施平成29年3月より実施</p> <p>(2) 広報等 県内対象保育所・認定こども園等に通知を郵送及びHPへの掲載</p>
<p>⑤職員の定着</p> <p>ア) 専門家と連携した職場改善支援の実施 職場環境改善研修の実施(1法人×6回 通年)</p> <p>10 法人 延べ60回</p>
<p>福祉の人材採用力・定着力UPセミナーの開催(2回 通年)</p> <p>期日：9月20日(前期)、12月27日(後期) 会場：ビッグパレットふくしま(郡山市) 参加者：58名(前期)、36名(後期) 講師：らしさ研究所 代表 門野 友彦 氏</p>
<p>イ) 施設・事業所個別訪問の実施 施設・事業所等訪問事業の実施(随時 通年)</p>
<p>1. 高齢 15件(15件) ※ ()内は前年度同期</p> <p>2. 障害 5件(8件)</p>

福祉研修事業運営委員会の開催（1回 3月）	
期日：3月3日（福島市）	
内容：平成28年度社会福祉研修事業実施状況について 平成29年度社会福祉研修事業実施計画（案）について	
地域介護専門職員研修の実施（9コース11回 通年）	
（1）地域アセスメント研修	31名（県男女共生センター）
（2）企画力アップ研修	33名（県男女共生センター）
（3）相談援助面接研修（初級編）	52名（県男女共生センター）
（4）相談援助面接研修（中級編）	18名（県男女共生センター）
（5）相談援助面接研修（記録編：第1回）	38名（県男女共生センター）
（記録編：第2回）	44名（県男女共生センター）
（6）福祉用具研修	23名（県男女共生センター）
（7）住宅改修研修	16名（県男女共生センター）
（8）排泄ケア研修（地域ケア編）	15名（県男女共生センター）
（9）排泄ケア研修（施設編）	46名（県男女共生センター）
介護職員等による喀痰吸引等基本研修の開催（講義9日1回 6月、演習3日2回 8～9月）	
福島県喀痰吸引等基本研修 95名（県男女共生センター）	
②職場内研修の推進	
ア）職場研修の支援	
職場研修担当職員研修（全社協開発）等の実施（2コース2回 10月・12月）	
1. 職場研修担当職員研修	66名（県総合社会福祉センター）
2. 職場研修担当職員フォローアップ研修	36名（県総合社会福祉センター）
福祉介護人材定着促進事業の実施（6コース 通年）	
（1）キャリアパス制度理解研修	219名（郡山ユラックス熱海）
（2）キャリアパス制度導入研修（6回）	138名（各方部）
（3）キャリアパス再構築研修（3回）	52名（各方部）
（4）プリセプター先進事例研修	123名（ビッグパレットふくしま）
（5）プリセプター導入研修（6回）	130名（各方部）
（6）プリセプター模擬研修（3回）	122名（各方部）

基本目標 4 > 福祉サービスの質の向上に向けた支援

【推進項目 8】社会福祉従事者の福利厚生への推進

実施計画／実施項目／当年度実施内容			
事業報告			
①社会福祉従事者施設団体職員共済事業の運営			
ア) 健全な資産運用			
資産の外部委託運用 (随時 通年)			
三菱UFJ信託銀行からの運用状況の受理			
平成 27 年度第 4 四半期分 (6 月 1 日)			
平成 28 年度第 1 四半期分 (8 月 23 日)			
平成 28 年度第 2 四半期分 (11 月 16 日)			
平成 28 年度第 3 四半期分 (2 月 7 日)			
契約者への運用状況の報告 (毎月 1 回 通年)			
毎月 1 回発送			
イ) 社会福祉事業施設団体職員共済事業の適正な運営			
運営委員会の開催 (4 回 5 月・9 月・12 月・3 月)			
【第 1 回】 期日：5 月 23 日			
内容：資産運用状況について			
平成 27 年度事業報告について			
平成 27 年度収入支出決算報告について			
【第 2 回】 期日：9 月 21 日			
内容：資産運用状況について			
平成 28 年度事業中間報告について			
平成 28 年度第一次補正予算 (案) について			
【第 3 回】 期日：12 月 16 日			
内容：委員長・副委員長の選任について			
資産運用状況について			
平成 28 年度事業中間報告について			
【第 4 回】 期日：3 月 10 日			
内容：資産運用状況について			
平成 28 年度第三次補正予算 (案) について			
平成 29 年度事業計画 (案)・当初予算 (案) について			
規程の一部改正について			
各種給付事業の実施 (毎月 1 回決定・送金 通年)			
1. 退会給付金	1,214 件	1,262,624 千円	(1,143 件 1,233,422 千円)
2. 結婚祝金	254 件	5,080 千円	(259 件 5,180 千円)
3. 出産祝金	368 件	3,710 千円	(428 件 4,290 千円)
4. 弔慰給付金	13 件	260 千円	(15 件 300 千円)
5. 傷病見舞金	13 件	130 千円	(14 件 140 千円)
6. 災害見舞金	1 件	20 千円	(0 件 0 千円)
※ () 内は前年度同期			

資金貸付事業の実施（毎週1回決定・送金 通年）
1. 一般資金 56件 30,600千円（77件 56,880千円） 2. 住宅資金 0件 0千円（1件 500千円）
事務説明会（新任）の実施（1回 11月）
期日：2月28日 参加者：64名（ビッグパレットふくしま）
事務取扱いの手引きの改訂・作成（1回 7月）
事務取扱いの手引き（平成28年度版）の作成（2月） 作成部数：320部
システム改修の検討（随時 通年）
現在のシステムの課題等について随時情報収集
②社会福祉施設職員等退職手当共済事業の事務受託 ア) 受託事務の実施 実務研修会の実施
期日：2月28日 参加者：64名（ビッグパレットふくしま）
③福利厚生センター事業の充実 ア) 参加・利用しやすい事業の企画運営 企画・情報会議の開催（2回 7月・2月）
【第1回】 期日：8月2日 内容：平成27年度福利厚生センター事業報告 平成28年度ディナーパーティーの実施について 次年度の会員交流事業について 【第2回】 期日：3月2日 内容：平成29年度福利厚生センター事業計画（案）について 平成29年度旅行企画の採択について 企画員の任期について
会員交流事業の実施（10回 5～12月）
1. Kスタ宮城で観戦！楽天イーグルス VS 日本ハムファイターズ 期日：5月29日 参加者：80名（申込者130名） 2. シルク・ドゥソレイユ「トーテム」東京公演 期日：6月19日 参加者：49名（申込者51名） 3. ディズニーアンバサダーホテルに泊まるディズニーリゾート2日間 期日：6月21日～22日 参加者：47名（申込者51名） 4. ディズニーライブ！ ミッキーのミュージックパーティー 期日：8月18日 参加者：155名（申込者155名） 5. 日帰りリフレッシュプラン ～県内リゾート地で癒される～ 実施期間：7月15日～12月22日 会 場：ホテルグランデコ、羽鳥湖高原レジーナの森、空の庭プチホテル 利 用 者：176名 6. ラフォーレ倶楽部1泊朝食付きプラン ～リゾート地でゆっくり過ごす～ 参加者：117名（申込者117名） 7. 大迫力の取組みが楽しめる大相撲9月場所

※最少催行人数に達しなかったため、催行中止

8. ディナーパーティー

実施期間：10月6日～21日（計28回開催） 参加者：450名（申込者641名）

会場：県内22店舗

9. 劇団四季「リトルマーメイド」東京観劇日帰りツアー

期日：11月19日 参加者：76名（申込者119名）

10. 十二月大歌舞伎

期日：12月3日 参加者：60名（申込者102名）

家庭用常備薬の斡旋（2回 6月・11月）

【第1回】 実施時期：6月22日～7月6日

利用事業所：195ヵ所

【第2回】 実施時期：10月13日～11月24日

利用者：851名

イ) 福利厚生センター未加入法人への加入促進

未加入法人への個別訪問（1回15法人程度 7～8月）

1. 非会員施設・事業所へのPRチラシの配布（748ヵ所）

2. 福利厚生センターとの合同個別訪問

期日：8月24日～25日 訪問施設（法人）：9施設

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援
 【推進項目 9】市町村社会福祉協議会との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①市町村社協への支援	
ア) 市町村社協の経営支援	
経営・財務・労務管理研修会の開催	
期日：10月5日（県総合社会福祉センター）	
内容：社会福祉法人制度改革、社協モデル定款等	
イ) 相談・個別訪問事業の実施	
1. 喜多方市社会福祉協議会（法人制度改革と社協組織運営、8月26日）	
2. 柳津町社会福祉協議会（社協の役割と課題、役員の職務と課題 9月2日）	
3. 須賀川市社会福祉協議会（社会福祉法人制度改革について 9月27日）	
4. 双葉町社会福祉協議会（社会福祉法人制度改革について 10月13日）	
5. 二本松市社会福祉協議会（社会福祉法人制度改革について 12月1日）	
6. 泉崎村社会福祉協議会（社会福祉法人制度改革について 12月9日）	
②市町村社協との協働	
ア) 市町村社協連絡協議会活動の充実	
会長会（全体会）の開催（2回 6月・2月）	
【第1回】 期日：6月13日（郡山ユラックス熱海）	
内容：市町村社会福祉協議会現況調査結果	
市町村社協連協としての要望活動	
生活困窮者自立支援事業への取組報告	
避難先から帰還する社協による状況報告	
【第2回】 期日：3月3日（郡山ユラックス熱海）	
内容：平成28年度活動方針に基づく取り組み状況報告	
専門委員会による相談支援体制に関する提案	
平成29年度重点活動方針・事業計画（案）	
役員改選	
事務局長会役員会の開催（2回 8月・2月）	
【第1回】 期日：8月18日（郡山市総合福祉センター）	
内容：平成28年度事業（中間報告）について	
事務局長会地区連絡会について	
平成28年度 県・県議会等への要望内容について	
市町村社協連協役員改選に伴う各支部幹事選出	
全体会・社会福祉トップセミナーの内容協議	
【第2回】 期日：2月17日（郡山市総合福祉センター）	
内容：平成29年度活動方針・事業計画（案）について	
市町村社協連協全体会について	
市町村社協連協専門委員会について	

要望活動の実施

1. 県議会各派への制度要望及び政策提言活動の実施

期日：9月9日

2. 平成29年度予算編成に対する県保健福祉部への要望活動の実施

期日：9月15日

要望内容（共通）：日常生活自立支援事業の実施体制の強化（特に生活保護受給者支援事業費の適正な補助額確保）及び県段階の「権利擁護支援センター（仮称）」の設置促進<継続>

（県保健福祉部のみ）：市町村社会福祉協議会が安定的な運営ができる環境づくり<新規>

地区連絡会の開催

【第1回】期日・会場：県北：7月26日 県総合社会福祉センター

県中：7月29日 郡山市総合福祉センター

県南：7月27日 白河市社会福祉協議会

会津・南会津：7月20日 会津若松市北会津支所

相双：7月19日 県総合社会福祉センター

内容：市町村社協連絡協議会専門委員会の検討内容

社会福祉法人制度改革の施行に向けた留意事項

平成28年度 県・県議会等への要望内容

新しい地域支援事業への対応

【第2回】期日・会場：県北：1月11日 県総合社会福祉センター

県中：1月17日 郡山市総合福祉センター

県南：1月12日 白河市社会福祉協議会

会津・南会津：1月24日 会津若松市社協北会津支所

相双：12月27日 南相馬市小高保健福祉センター

内容：市町村社協連絡協議会専門委員会の検討内容

社会福祉法人の地域における公益的取り組み

社会福祉トップセミナーの内容

平成29年度重点活動方針

市町村社協連協役員改選に伴う各支部幹事の選出 ほか

専門委員会の開催

【第1回】 期日：6月21日（県男女共生センター）

内容：市町村社協現況調査、相談支援体制に関するマニュアル

【第2回】 期日：8月24日（県男女共生センター）

内容：相談受付について、局内での共有の仕組みについて

【第3回】 期日：10月13日（県男女共生センター）

内容：相談支援体制に関するマニュアルの整備

【第4回】 期日：2月3日（ビッグパレットふくしま）

内容：相談支援体制に関するマニュアルの整備

専門委員会方部会議の開催（1回 12月1月）

期日・会場：県北：1月11日 県総合社会福祉センター

県中：1月17日 郡山市総合福祉センター

県南：1月12日 白河市社会福祉協議会

会津・南会津：1月24日 会津若松市社協北会津支所

相双：12月27日 南相馬市小高保健福祉センター

<p>内容：市町村社協連絡協議会専門委員会の検討内容 相談支援体制に関するマニュアルについて その他情報交換 ほか</p>
<p>社会福祉トップセミナーの開催</p>
<p>期日：3月3日 参加者118名（ユラックス熱海） 内容：「社会福祉法人制度改革と社会福祉協議会活動」 講師：社会福祉法人全国社会福祉協議会 常務理事 渋谷篤男 氏</p>
<p>市町村社協現況調査の実施</p>
<p>調査期日：4月6日～5月9日 対象：59市町村社協 調査項目：住民主体の生活支援サービスの現状 住民の権利擁護に向けた取り組みの現状 市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定 ボランティア（復興ボランティア含む）活動の推進 組織の運営管理 補助金・委託費における人件費の状況</p>
<p>イ）市町村社協における人材育成 社協事務局長研修の開催</p>
<p>期日：5月11日 参加者39名（県総合社会福祉センター）</p>
<p>社協職員研修（中堅職員）の開催</p>
<p>期日：8月1日～2日 参加者21名（県総合社会福祉センター）</p>
<p>社協職員研修（テーマ別研修）の開催</p>
<p>期日：11月21日 参加者15名（県総合社会福祉センター）</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 市町村社協職員便覧の作成</p>
<p>市町村社協職員便覧の作成（6月） 部数：570部（配布先）市町村社協、県社会福祉課、各保健福祉事務所等</p>
<p>全国会議・ブロック会議等への参加</p>
<ol style="list-style-type: none"> 1. 平成28年度都道府県・指定都市社協部・課・所長会議 (4月25～26日 東京都) 2. 平成28年度都道府県・指定都市社協部・課・所長会議（8月24日 東京都） 3. 地域生活支援ワーカー（地域福祉コーディネーター）リーダー研修会（9月7～8日 東京都） 4. 平成28年度 第2回社協活動全国会議（2月21日 東京都） 5. 平成28年度 住民主体の地域包括ケア推進セミナー（2月22日 東京都） 6. 北海道・東北ブロック都道府県・指定都市社協地域福祉担当部課長会議（2月27～28日 札幌市） 7. 多期間の協働による包括的相談支援体制全国推進セミナー（3月7日 東京都）

関係機関・団体等への協力

1. 第4回町内・集落福祉全国サミット in 奥会津（11月26～27日）
2. 東北ブロック地域福祉学会（12月10日）
3. 田村市社協主催「支えあいのココロ感謝祭」（12月11日）
4. 南相馬市社協 市民福祉講座（1月26日）
5. 福島県都市社協連絡会議（2月22日）

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 10】社会福祉施設等との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①社会福祉施設等との連携	
ア) 部会・協議会活動の推進	
老人福祉施設協議会（通年）	
1. 総会の開催	
【第1回】期日：4月11日（郡山市）	【第2回】期日：2月20日（郡山市）
2. 監事会の開催	
期日：4月11日（郡山市）	
3. 役員会の開催	
【第1回】期日：5月9日（福島市）	【第2回】期日：7月26日（福島市）
【第3回】期日：10月3日（福島市）	【第4回】期日：1月18日（福島市）
4. 正副会長会議の開催	
期日：5月9日（福島市）	
5. 各委員会の開催	
(1) 研究・研修委員会 期日：5月19日（福島市）	
(2) 企画広報委員会・在宅部会企画委員会	【第1回】期日：4月26日（福島市）
	【第2回】期日：7月25日（福島市）
(3) 第74回全国老人福祉施設大会実行委員会 期日：10月28日（福島市）	
(4) 第73回全国老人福祉施設大会（石川大会）視察 期日：11月15日～16日（石川県金沢市）	
6. 研修会の開催	
(1) 事務長等職員研修会	
期日：6月7日～8日 参加者 88名（郡山市）	
(2) 在宅部会研修会	
期日：11月20日 参加者 62名（郡山市）	
(3) 施設部会研修会	
①機能訓練担当者研修会	期日：9月30日 参加者 102名（白河市）
②介護職員（4年以上）研修会	期日：10月4日～5日 参加者 102名（猪苗代町）
③介護職員（4年未満）研修会	期日：10月17日 参加者 101名（いわき市）
④給食担当者研修会	期日：10月20日～21日 参加者 74名（会津若松市）
⑤医務担当者研修会	期日：10月26日 参加者 81名（福島市）
⑥事務担当者研修会	期日：10月28日 参加者 93名（福島市）
⑦生活相談員研修会	期日：11月8日～9日 参加者 119名（いわき市）
⑧主任介護相談員研修会	期日：11月11日 参加者 100名（郡山市）
⑨介護支援専門員研修会	期日：11月18日 参加者 115名（郡山市）
(4) 災害対策研修会（新規） 期日：11月12日 参加者 78名（福島市）	
(5) ICT研修会（新規） 期日：12月2日 参加者 28名（福島市）	
(6) 施設長研修会 期日：2月20日～21日 参加者数 112名（郡山市）	
7. 熊本地震災害への対応	
(1) 被災地の視察	
期日：5月31日～6月1日（熊本県益城町）	
視察者：石川会長、（特養）福寿園施設長、事務局	

(2) 被災地への介護応援職員協力

施設数：2施設、応援職員数：4名（内、女性1名）

(3) 義援金の送金 3,615,141円（内県老人福祉施設協議会から100,000円）

8. 災害時の支援協定

- ① コープふくしまとの災害時支援協定の締結 期日：10月14日（福島市）
- ② コープあいづとの災害時支援協定の締結 期日：12月8日（福島市）
- ③ 福島県南生活協同組合との災害時支援協定の締結 期日：2月16日（白河市）
- ④ パルシステム福島との災害時支援協定の締結 期日：2月27日（いわき市）

9. 東北ブロック老人福祉施設協議会災害時相互応援協定に基づく災害訓練

期日：11月12日（山形県上山市）

10. 要望活動の実施

福島県に対する要望書の提出

期日：10月13日（福島市）

11. 新規加入施設 3施設

12. 関係会議・研修会等への参加等

(1) 全国関係

① 全国老人福祉施設協議会代議員総会

【第1回】期日：6月9日（東京都）

【第2回】期日：12月14日（東京都）

【第3回】期日：2月22日（東京都）

② 全国老人福祉施設協議会災害対策委員会

【第1回】期日：5月16日（東京都）

【第2回】期日：12月27日（東京都）

(2) 東北ブロック関係

① 東北ブロック老人福祉施設大会 期日：5月12日～13日（岩手県）

② 東北ブロック研究会 期日：9月8日～9日（宮城県仙台市）

③ 東北ブロックカンントリーミーティング in 青森 期日：10月25日～26日（青森県青森市）

(3) 県内関係会議

① 埼玉県地域貢献事業視察 期日：5月11日（埼玉県）

② トップセミナー 期日：8月4日（郡山市）

③ 県総合防災訓練・福祉避難所設置運営訓練 期日：8月28日（会津若松市）

障がい児者福祉施設協議会（通年）

1. 総会の開催

期日：4月28日（郡山市）

2. 監事会の開催

期日：4月28日（郡山市）

3. 役員会の開催

【第1回】期日：6月28日（郡山市）

【第2回】期日：7月25日（郡山市）

【第3回】期日：3月6日（郡山市）

4. 調査広報委員会

【第1回】期日：6月21日（郡山市）

【第2回】期日：7月21日（郡山市）

【第3回】期日：9月5日（郡山市）

【第4回】期日：12月8日（郡山市）

5. 健康管理等企画運営委員会の開催

【第1回】期日：6月28日（郡山市）

【第2回】期日：7月15日（郡山市）

6. 研修委員会の開催

【第1回】期日：6月14日（郡山市）

【第2回】期日：7月12日（郡山市）

7. 熊本地震への対応

義援金の送金 100,000円

8. 調査の実施

障がい児者施設（事業所）における障害者差別解消法への理解と取組みに関するアンケート調査及び利用者（家族）の意識調査

調査期間：9月16日～10月14日

9. 研修会の開催

（1）障がい児者福祉施設研修「コミュニケーション向上研修」

期日：10月21日 参加者36名（郡山市）

（2）健康管理等担当職員研修「健康管理研修」

期日：12月9日 参加者45名（福島市）

（3）障害者差別解消法研修

期日：10月3日 参加者57名（郡山市）

（4）高齢期障害者に対する支援の在り方（講演）

期日：4月28日 参加者56名（郡山市）

10. 県に対する要望書の提出

期日：10月27日（福島市）

11. 広報誌「すまいる通信7号」の発行

地域包括・在宅介護支援センター協議会（通年）

1. 総会の開催

期日：5月26日（郡山市）

2. 監事会の開催

期日：5月17日（郡山市）

3. 役員会の開催

【第1回】期日：5月17日（郡山市）

【第2回】期日：9月28日（郡山市）

【第3回】期日：3月13日（郡山市）

4. 研修委員会の開催

【第1回】期日：5月10日（郡山市）

【第2回】期日：3月13日（郡山市）

5. 企画広報委員会の開催

【第1回】期日：10月6日（二本松市）

【第2回】期日：1月26日（二本松市）

6. 研修会の開催

（1）初任者研修 期日：6月2日～3日 参加者83名（郡山市）

7. 広報誌の発行

8. 東北ブロック

（1）地域包括・在宅介護支援センター協議会会長等合同会議

【第1回】期日：7月27日（福島市）

【第2回】期日：11月17日（福島市）

【第3回】期日：3月3日（福島市）

（2）平成28年度東北ブロック地域包括・在宅介護支援センター職員研修会

期日：11月16日～17日 参加者243名（福島市）

児童福祉施設部会活動（通年）

1. 総会の開催

期日：5月20日（福島市）

2. 監事会の開催

期日：5月20日（福島市）

3. 定例会の開催

【第1回】期日：6月23日（福島市）

【第2回】期日：2月17日（福島市）

【第3回】期日：3月15日（郡山市）

4. 被措置児童の権利擁護（虐待防止）に関する研修会

期日：10月25日 参加者51名（郡山市）

5. 要望書提出及び県児童家庭課との懇談会

期日：8月26日（福島市）

6. 職員研究会活動

(1) 職員研究会総会（4月14日 郡山市）

(2) 第1回各種行事委員会（5月6日 郡山市）

(3) 第1回心理職員等研修会（5月19日 福島市）

(4) 第1回調査広報委員会（6月2日 郡山市）

(5) 第1回職員研修会（7月7日 福島市）

(6) 事務職員等研修会（8月29日 須賀川市）

(7) 第2回心理職員等研修会（9月15日 福島市）

(8) 第36回児童福祉施設交歓球技大会（10月15日 白河市）

(9) 第2回職員研修会（10月21日 いわき市）

(10) 給食担当職員等研修会（11月10日 棚倉町）

(11) 第2回調査広報委員会（11月17日 郡山市）

(12) 職員研究会における施設見学（11月24・25日 新潟市、いわき市）

(13) 第3回職員研修会（12月8・9日 白河市、西郷村）

(14) 第3回調査広報委員会（1月27日 郡山市）

(15) 第3回心理職員等研修会（2月16日 福島市）

(16) 第2回各種行事委員会（2月17日 郡山市）

(17) 職員研究会役員会（3月2日 郡山市）

母子生活支援施設部会（通年）

1. 総会の開催

期日：5月15日（福島市）

2. 監事会の開催

期日：5月15日（福島市）

3. 情報交換会

期日：7月15日 参加者10名（須賀川市）

イ) 社会福祉法人経営者協議会との連携

社会福祉法人経営者協議会（通年）

【社会福祉法人経営者協議会】

1. 総会の開催

【第1回】期日：6月30日（郡山市）

【第2回】期日：3月9日（郡山市）

2. 社会福祉セミナー

【第1回】期日：6月30日 参加者 241名（郡山市）

【第2回】期日：12月7日 参加者 240名（郡山市）

3. 正・副会長会議の開催

期日：6月3日（郡山市）

4. 理事会の開催

【第1回】期日：6月3日（郡山市）

【第2回】期日：12月1日（郡山市）

【第3回】期日：2月9日（郡山市）

5. 監事会の開催

期日：6月3日（郡山市）

6. 社会福祉法人による「地域における公益的な取組」の推進

（1）社会貢献等活動検討委員会

【第1回】 期日：6月20日（郡山市）

【第2回】 期日：11月24日（福島市）

【第3回】 期日：1月31日（福島市）

【視察研修】期日：5月11日（埼玉県）

（2）「地域における公益的な取組」に関する試行事業の実施

①試行事業実施地区説明会及び相談窓口担当者説明会

【会津方部】 期日：7月4日、8月30日（会津美里町）

【中通り方部】期日：7月5日、8月4日（須賀川市・鏡石町）

【浜通り方部】期日：7月7日、10月7日、11月24日（南相馬市）

②平成28年度福島県都市社会福祉協議会連絡会において事業説明 期日：2月22日（福島市）

7. 研修会の開催

（1）マネジメント研修

期日：7月20日 参加者 68名（郡山市）

（2）社会福祉法人における中長期計画策定研修会

期日：8月27日 参加者 27名（福島市）

（3）次世代人材育成研修会（4回シリーズ）

【1クール第3回】期日：4月6日 参加者 21名（郡山市）

【1クール第4回】期日：6月8日 参加者 25名（郡山市）

【2クール第1回】期日：10月17日 参加者 23名（郡山市）

【2クール第2回】期日：12月9日 参加者 23名（郡山市）

8. 災害への支援

①熊本地震への義援金の送金：1,170,506円（31法人）

②熊本地震・全国社会福祉法人経営者協議会支援活動「特別拠出金」

940,000円（54法人）

9. 県内社会福祉法人への支援

①社会福祉法人信達福祉会役員研修会（8月2日）

②いわき福祉懇話会・いわき地区障がい者福祉連絡協議会合同研修会（11月20日）

10. 組織活動

①入 会：7法人

②退 会：2法人

11. 全国会議及びブロック会議への参加

①第35回全国社会福祉法人経営者大会 期日：9月14日～15日（熊本県）

②全国社会福祉法人経営者協議会・ブロック会議 期日：7月26日（宮城県）

12. 北海道・東北ブロック会議等への参加

(1) 北海道・東北ブロック協議会会長会議

- 【第1回】期日：4月19日（宮城県）
- 【第2回】期日：6月14日（宮城県）
- 【第3回】期日：7月26日（宮城県）
- 【第4回】期日：10月19日（秋田県）
- 【第5回】期日：11月14日（宮城県）
- 【第6回】期日：12月13日（宮城県）
- 【第7回】期日：1月17日（宮城県）
- 【第8回】期日：2月14日（宮城県）

【青年部会】

1. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会全体会
【第1回】期日：6月14日（郡山市）
【第2回】期日：2月24日（郡山市）
2. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会正・副会長会議
期日：1月10日（郡山市）
3. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会役員会
【第1回】期日：5月16日（郡山市）
【第2回】期日：2月6日（郡山市）
4. 福島県社会福祉法人経営者協議会・青年部会（東日本大震災）被災地支援活動
（社会福祉法人災害支援協力隊と協働）
【第1回】期日：7月2日（新地町）
【第2回】期日：10月1日（岩手県岩泉町）
【第3回】期日：11月26日（新地町）
5. 全国社会福祉法人経営青年会等への参画
 - (1) 秋田県・青森県社会福祉法人経営青年会合同公開セミナー
期日：8月29日（秋田県）
 - (2) 社会福祉法人経営青年会 宮城・山形・福島三県合同研修会
期日：8月31日（宮城県）
 - (3) 平成28年度北海道・東北ブロックセミナー・総会
期日：12月9日（宮城県）

※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
教員免許取得介護等体験事業（通年）

申込件数：25大学 386名（27年度 22大学 365名）

社会福祉事業等経営相談支援事業

1. 会計経営相談 56件（27年度 34件）
2. 法律相談 13件（27年度 1件）
3. 労務相談 3件（27年度 8件）

聖マリア児童福祉基金運営事業・支援機構あすなろ教育支援基金（助成事業）

1. 聖マリア児童福祉基金の助成
高校等就学者@25,000円26名、大学等就学者300,000円3名
2. 支援機構あすなろ教育支援資金の助成（月額20,000円）
平成27年度就学者1名、平成28年度就学者3名、平成29年度就学者2名

児童養護施設退所者等自立支援資金貸付事業（通年）【新規】

1. 貸付の実施

実施要綱を8月8日策定し、募集開始。

貸付申込者 2名

貸付決定者 2名

内訳：進学者 1名、就職者 1名

貸付決定額 4,802,000円

内訳：進学者 3,744,000円（生活支援費、家賃支援費）

就職者 1,058,000円（家賃支援費）

2. 貸付審査会の開催

期日：11月25日

3. 債権管理

総貸付者数 2名（内訳：貸付中 2名 ※うち就業による返還猶予 1名）

4. 広報等

県、各児童養護施設等9施設に依頼。HPへの掲載。

広域災害福祉支援ネットワーク事業（通年）【新規】

1. 県と県社協との学習会及び意見交換会

【第1回】期日：4月14日（福島市）

【第2回】期日：8月9日（福島市）

2. 委員会の開催

（1）広域災害福祉支援ネットワーク協議会

期日：3月22日（福島市）

（2）広域災害福祉支援ネットワーク協議会・ワーキング

期日：11月7日（郡山市）

3. 研修会の開催

（1）チーム員養成基礎研修会

期日：12月12日～13日（福島市） 参加者44名

（2）スキルアップI研修

期日：12月19日～21日（福島市） 参加者37名

4. 避難訓練への参加

（1）平成28年度福島県総合防災訓練（福祉避難所開設訓練）への参加・視察

期日：8月28日（会津若松市） チーム員登録者5名参加

事務局：2名（内、県社協老人福祉施設協議会1名）

（2）鮫川村避難行動要支援者避難訓練

期日：9月25日 チーム員登録者1名参加

（3）川俣町避難行動要支援者避難訓練

期日：10月2日 チーム員登録者4名参加

（4）天栄村避難行動要支援者避難訓練

期日：10月23日 チーム員登録者2名参加

5. 関係会議への参加

（1）東北福祉大学地域福祉研究室運営委員会 期日：5月27日（宮城県）

（2）宮城県災害福祉広域支援ネットワーク（宮城フォーラム） 期日：1月20日（宮城県）

（3）平成28年度災害福祉地域研修会・岩手県災害派遣福祉チーム派遣報告会 期日：3月12日

基本目標 5 > 福祉力向上に向けての協働・支援

【推進項目 11】 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
① 民生委員・児童委員、主任児童委員との協働・支援 ア) 研修体系の検討と研修内容の充実 相談援助研修会の開催 (1回 1日・3 方部)
【第 1 回】 期日：8 月 25 日 参加者 262 名 (ビッグパレットふくしま) 【第 2 回】 期日：8 月 31 日 参加者 154 名 (福島グリーンパレス) 【第 3 回】 期日：9 月 8 日 参加者 155 名 (会津アピオ) <div style="text-align: right;">参加者計：571 名</div>
新任民生児童委員協議会会長研修の開催 (1回 1日) 期日：3 月 8 日 参加者 122 名 (郡山ユラックス熱海)
民生児童委員協議会会長研修の開催 (1回 2日) 期日：6 月 2 日～3 日 参加者 186 名 (飯坂ホテル聚楽)
中堅民生委員・児童委員研修の開催 (1回 1日・3 方部) 【県北方部】 期日：7 月 22 日 参加者 189 名 (福島グリーンパレス) 【県中・県南方部】 期日：7 月 28 日 参加者 112 名 (ビッグパレットふくしま) 【会津・南会津方部】 期日：7 月 20 日 参加者 137 名 (会津アピオ) <div style="text-align: right;">参加者計：438 名</div>
新任民生委員・児童委員研修の開催 (1回 1日・5 方部) 【県北方部】 期日：1 月 18 日 参加者 322 名 (ザ・セレクトン福島) 【県中方部】 期日：1 月 25 日 参加者 272 名 (ビッグパレットふくしま) 【県南方部】 期日：1 月 13 日 参加者 147 名 (ホテルサンルート白河) 【会津方部】 期日：12 月 19 日 参加者 324 名 (会津アピオ) 【南会津方部】 期日：12 月 20 日 参加者 55 名 (御蔵入交流館) 【相双方部】 期日：1 月 20 日 参加者 115 名 (相馬市総合福祉センターはまなす館) <div style="text-align: right;">参加者計：1,235 名</div>
メンタルヘルス研修の開催 (1回 1日・5 方部) 【県北方部】 期日：2 月 9 日 参加者 72 名 (エルティ ウェディング・パーティ エンボリアム) 【県中方部】 期日：3 月 6 日 参加者 62 名 (ビッグパレットふくしま) 【会津方部】 期日：2 月 23 日 参加者 53 名 (会津若松ワシントンホテル) 【相双方部】 期日：2 月 27 日 参加者 84 名 (相馬市総合福祉センターはまなす館) 【いわき方部】 期日：2 月 15 日 参加者 124 名 (いわきワシントンホテル椿山荘) <div style="text-align: right;">参加者計：395 名</div>
イ) 県民児協の重点事業との協働 一斉改選に伴う引継の徹底、民生委員・児童委員の PR
1. 「民生委員・児童委員一斉改選における引継ぎの進め方」の送付 期日：8 月 22 日 送付先：各市町村民児協、各市町村、各市町村社協等

<p>2. 「民生委員・児童委員の日」活動強化週間 PR 活動 期日：5月15日（JR福島駅前広場） 参加者：県民児協会長・副会長、福島市民児協各方部会長等 内容：民生委員・児童委員・主任児童委員へのインタビュー、リーフレット配布等</p>
<p>指定民児協への助成（随時）</p>
<p>1. 県民児協指定 （1）平成27・28年度 柳津町民生児童委員協議会 南相馬市高平民生児童委員協議会 （2）平成28・29年度 田村市滝根方部民生児童委員協議会 泉崎村民生児童委員協議会 2. 全民児連指定 平成27・28年度指定 会津若松市第八方部民生委員協議会 いわき市好間地区民生児童委員協議会</p>
<p>県民児協創設50周年記念事業の実施支援（随時）【新規】</p>
<p>1. 県民児協「50年のあゆみ」刊行 作成部数：8,000部 配布先：県内の全民生委員・児童委員・主任児童委員、市町村、市町村社会福祉協議会、関係機関等 2. 福島県民生児童委員協議会設立50周年記念・第70回福島県社会福祉大会席上での県民児協会長表彰状の授与・感謝状の贈呈 期日：11月10日 会場：郡山ユラックス熱海 参加者：1,400名 永年勤続民生委員児童委員表彰：434名 優良民生児童委員協議会表彰：25団体 同一世帯永年勤続民生委員児童委員感謝：10世帯</p>
<p>第2期重点活動方策の取り組み支援（随時）</p>
<p>平成27年度報告書及び平成28年度計画書の取りまとめ 作成部数：300部 配布先：市町村民生児童委員協議会、単位民生児童委員協議会</p>
<p>※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容 福島県民生児童委員協議会運営への協力</p>
<p>1. 会長・副会長会議 【第1回】 期日：5月13日（福島市） 内容：事業報告、収支決算報告、平成28年熊本地震支援募金、 県民児協50年のあゆみの企画 等 【第2回】 期日：11月24日（福島市） 内容：中間事業報告及び収入支出予算執行状況報告、会長代行の選任 等 【第3回】 期日：3月9日（福島市） 内容：補正予算、事業計画、収入支出予算、会則の一部改正、 平成31年度第88回全国民生委員児童委員大会の開催候補日 等</p>

2. 理事会

【第1回】

期日：5月30日（郡山市）

内容：事業報告、収支決算報告、全国民生委員児童委員大会への参加、
県民児協50年のあゆみの企画 等

【第2回】

期日：11月25日（福島市）

内容：中間事業報告及び収入支出予算執行状況報告、会長代行の選任 等

【第3回】

期日：1月31日（福島市）

内容：会長・副会長の選任、常務理事の委嘱、組織財政部会・活動企画部会の委員構成 等

【第4回】

期日：3月16日（郡山市）

内容：補正予算、事業計画、収入支出予算、会則の一部改正、
平成31年度第88回全国民生委員児童委員大会の開催候補日 等

3. 評議員会

【第1回】

期日：5月30日（郡山市）

内容：事業報告、収支決算報告、全国民生委員児童委員大会への参加、
県民児協50年のあゆみの企画等

【第2回】

期日：3月16日（郡山市）

内容：補正予算、事業計画、収入支出予算、会則の一部改正、監事の選任、
平成31年度第88回全国民生委員児童委員大会の開催候補日 等

4. 監事監査

期日：5月19日（福島市）

内容：事業報告、収支決算報告

5. 組織財政部会・活動企画部会合同会議

【第1回】

期日：4月27日（福島市）

内容：全国民生委員児童委員大会への参加、県民児協50年のあゆみ

【第2回】

期日：8月9日（福島市）

内容：県民児協50年のあゆみ、重点活動方策、県民児協会長表彰・感謝状文案等

6. 主任児童委員活動研究委員会

【第1回】

期日：7月21日（二本松市）

内容：主任児童委員活動パンフレットの活用状況、主任児童委員研修会 等

【第2回】

期日：1月23日（福島市）

内容：委員長・副委員長の選任、県民児協理事及び評議員の選任 等

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(1) 避難者の自立に向けた支援活動

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①被災者・避難者の生活支援	
ア) 生活支援相談員の階層・テーマ別研修の実施	
生活支援相談員基礎研修の開催 (2回 5月・10月)	
第1回	5月19日～20日 参加者61名 (県農業総合センター)
第2回	10月20日～21日 参加者32名 (郡山市労働福祉会館)
主任生活支援員研修の開催 (2回 6月・11月)	
第1回	6月23日 参加者35名 (ビッグパレットふくしま)
第2回	11月17日 参加者33名 (ビッグパレットふくしま)
テーマ別研修の開催 (3回 7月・9月・11月)	
第1回	7月20日 参加者98名 (ビッグパレットふくしま)
第2回	9月21日 参加者78名 (ビッグパレットふくしま)
第3回	11月1日 参加者84名 (ビッグパレットふくしま)
放射線リスクコミュニケーション研修の開催 (初任者研修2回、ステップアップ研修5回)	
1. 初任者研修	
第1回	8月2日 参加者43名 (南東北総合卸センター)
第2回	8月3日 参加者20名 (大熊町役場 いわき連絡事務所)
2. ステップアップ研修	
第1回	10月12日 参加者37名 (県総合社会福祉センター)
第2回	10月14日 参加者10名 (大熊町社会福祉協議会 会津若松事務所)
第3回	10月17日 参加者29名 (原町区福祉会館)
第4回	11月14日 参加者31名 (南東北総合卸センター)
第5回	11月18日 参加者25名 (いわき市社会福祉センター)
イ) 避難元・避難先社協間及び関係機関・団体との連携	
生活支援相談員配置市町村社協連絡会議の開催 (2回 7月・2月)	
第1回	7月12日 (福島グリーンパレス)
第2回	2月9日 (福島グリーンパレス)
避難元及び避難先社協、関係機関・団体との地区連絡会議の開催 (通年 隔月1回他)	
1. 地区別に実施 (福島地区・安達地区・郡山市・三春地区・白河地区・会津若松地区・相双地区・いわき地区) 54回	
2. 避難社協生活支援相談員全体会 (南相馬市・富岡町・双葉町) 33回	
3. 避難者生活支援・相談センター月例報告会 12回	
被災者生活支援調整会議の開催 (通年 7月・2月)	
1. 県域 第1回 7月12日 (福島グリーンパレス)	
第2回 2月9日 (福島グリーンパレス)	
2. 地区：福島地区 (10月4日)、安達地区 (6月23日、11月25日、2月24日)、三春地区 (11月8日、3月7日)、白河地区 (11月11日、2月22日)、いわき地区 (1月24日)	

避難者生活再建支援システムの運用（通年）
<ol style="list-style-type: none"> 1. システム導入社協 17社協 ※平成28年度から導入は7社協（大熊町・飯舘村・大玉村・白河市・郡山市・西郷村・本宮市） 2. システムの運用に関する説明会 4月20日（南東北総合卸センター） 3. システム利活用会議 第1回（4月20日） 第2回（9月13日） 4. システムの運用に関する現地支援（操作説明等） 14回 5. システム導入等に関する月例報告会 10回
生活支援相談員等の相談活動の広報（随時 通年）
<ol style="list-style-type: none"> 1. ホームページでの生活支援相談員の活動等を紹介 2. 広報誌での生活支援相談員の活動を掲載（はあとふるふくしま10月号、3月号）
市町村社協訪問支援事業の実施
<ol style="list-style-type: none"> 1. 市町村社協・生活支援相談員活動支援（市町村社協訪問事業等） 55社協 2. 山形県内の生活支援相談員の視察研修（福島市・郡山市社協）への協力 2社協
ウ)「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理 生活再建に関する調査の実施、並びに「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理
<ol style="list-style-type: none"> 1. 調査の実施 <ol style="list-style-type: none"> (1) 生活支援相談員数・主任生活支援員の人数及び採用・退職・異動状況報告（毎月） (2) 生活支援相談員活動推進自動車の運行状況報告（毎月） (3) 生活支援相談員等の相談支援活動における調査（四半期、4回） 2. 「避難者自立支援中期ビジョン」の進行管理
②被災者・避難者のコミュニティ再生支援
ア) 避難社協が行う帰還後のコミュニティ再生に向けた支援 避難者支援計画の策定支援
<ol style="list-style-type: none"> 1. 計画策定支援社協 富岡町社協、大熊町社協、檜葉町社協 2. 計画策定支援会議への出席 17回 3. 計画策定支援報告会 6回
避難先における避難者を含めたコミュニティづくり支援
<ol style="list-style-type: none"> 1. 市町村社協訪問支援：27社協（一部再掲） 2. 関係者会議への出席：2回（7月1日、8月23日 県相双保健福祉事務所主催）
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容
<ol style="list-style-type: none"> 1. 全国・他県被災地等との会議・研修会への出席等 <ol style="list-style-type: none"> (1) 県北専門職チーム定例会（4月～6月 福島市） (2) 戸別訪問直前研修会（5月11日、12月27日 福島市） (3) アルコール対応力強化事業 関係者向け研修会（6月17日 福島市） (4) 復興公営住宅入居者支援実務者会議 第1回（7月1日 いわき市） 第2回（8月23日 いわき市） (5) アルコール関連問題に関する勉強会（7月14日 郡山市） (6) 「心のケア」三県合同研修会（7月15日 郡山市） (7) 復興支援フォーラム（8月19日 いわき市）

(8) ふくしま心のケアセンター方部連絡調整会議

県北方部 (11月11日 福島市) 県中・県内方部 (10月7日 郡山市)

会津方部 (11月10日 会津若松市) いわき方部 (12月19日 いわき市)

(9) 福島県相談支援専門職チーム代表者会議 (3月16日 郡山市)

(10) 福島県被災者の心のケア支援事業運営委員会 (3月21日 福島市)

2. 熊本地震への支援協力

(1) 今後の生活支援体制の構築に向けた情報交換会事前打ち合わせ (8月3日 仙台市)

(2) 今後の生活支援体制の構築に向けた情報交換会 (8月17日 仙台市)

(3) 熊本県・市町村社会福祉協議会役職員現地視察 (3月1日～3日) 参加者27名
(視察先等 3月1日 県社協全体説明 3月2日 大熊町社協、檜葉町社協)

3. 全国社会福祉協議会主催事業への協力

(1) 被災3県社協情報共有会議

第1回 (4月26日 東京都) 第2回 (11月24日 盛岡市) 第3回 (2月15日 福島市)

(2) 生活支援相談員活動管理職・担当者連絡会議 (本会共催)

平成29年2月15日～16日 (ホテル福島グリーンパレス) 参加者55名

【生活支援相談員の活動状況】

○市町村社協・生活支援相談員の活動状況（3月1日現在）

27市町村社協に283名の生活支援相談員（主任生活支援員含む）が配置されている。

しかし、生活支援相談員の配置にかかる財源が単年度ごとに措置されており、雇用が不安定で身分保障がないため、各市町村社会福祉協議会では、生活支援相談員の人員確保とともに、継続した支援活動が行えるか不安を抱えている。生活支援相談員を継続して雇用できるような仕組みづくりについて県へ強く要望している。

（1）訪問活動の状況（3月31日現在）

訪問活動において把握した要援護者に対する延べ訪問者数（46,351名）、様子伺い（526,901名）、訪問したが留守（351,520名）を合計すると924,772名の訪問活動を行っている。

生活支援相談員は2人組での活動が主であるため、概ね462,386名の実訪問活動を実施している。

※（ ）内は、平成27年4月1日～平成28年3月31日のデータ

家族構成	訪問数	
	訪問者数	延べ訪問者数
① ひとり暮らし（別居の家族なし）	2,311名（3,247名）	4,218名（7,058名）
② ひとり暮らし（別居の家族あり）	7,554名（9,329名）	13,043名（18,605名）
③ 高齢者・障害者のみ世帯（夫婦等）	7,713名（9,034名）	10,387名（13,654名）
④ 高齢者・障害者がいる世帯	10,147名（12,307名）	12,902名（15,963名）
⑤ 母子・父子世帯	452名（396名）	651名（717名）
⑥ 乳幼児がいる世帯	642名（978名）	775名（1,189名）
⑦ その他同居家族 有り	3,695名（6,229名）	4,375名（8,257名）
合 計	32,514名（41,520名）	46,351名（65,443名）

（2）訪問活動による相談受付内容

要援護世帯への訪問活動による相談内容では、「日常生活」に関する相談が最も多く全体の32.0%、次いで「健康・医療」（27.1%）の順となっている。その他、「家族」や「住居」に関する相談内容も増加の傾向にある。（複数回答）

※（ ）内は、平成27年4月1日～平成28年3月31日のデータ

内 容	件数	割合（%）
1. 日常生活	41,171件（59,587件）	32.0%（35.6%）
2. 健康・医療	34,851件（48,767件）	27.1%（29.1%）
3. 介護	4,110件（4,925件）	3.2%（2.9%）
4. 家族	17,739件（21,043件）	13.8%（12.6%）
5. 制度	4,016件（3,351件）	3.1%（2.0%）
6. 金銭問題	1,330件（1,188件）	1.0%（0.7%）
7. 法律	131件（155件）	0.1%（0.1%）
8. 就労	2,862件（3,215件）	2.2%（1.9%）
9. 住居	14,540件（16,515件）	11.3%（9.9%）
10. 放射能問題	641件（—）	0.5%（—）
11. その他	7,175件（8,594件）	5.6%（5.1%）
合 計	128,566件（167,340件）	※小数点以下第2位を四捨五入

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(2) 生活復興ボランティア活動への支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
①市町村社協における生活復興ボランティア活動への支援 ア) 生活復興ボランティア活動を行う人材の育成支援 市町村社協現況調査の実施 (1回 4月)
〔再掲〕 調査期日：4月6日～5月9日 対象：59市町村社協 調査項目：住民主体の生活支援サービスの現状 住民の権利擁護に向けた取り組みの現状 市町村の実情に合った地域福祉活動計画の策定 ボランティア（復興ボランティア含む）活動の推進 組織の運営管理 補助金・委託費における人件費の状況
市町村社協ボランティアセンター職員等を対象とした研修の開催 (3回 6月・12月)
〔再掲〕 1. ボランティアコーディネータースキルアップ研修 期日：6月8日 参加者：26名 (県農業総合センター) 2. ファシリテーション研修 期日：11月21日 参加者：15名 (県総合社会福祉センター) 3. 災害ボランティアセンター運営講座の開催 期日：8月3日 参加者：52名 (会津若松市老人福祉センター)
イ) 生活復興ボランティア活動に関する情報収集・提供等 積極的な情報収集・提供 (通年)
1. 災害・復興ボランティアセンター設置状況についての状況確認・ホームページでの情報提供 2. 東日本大震災ボランティア活動者数の集計 3. 東日本大震災ボランティアに関する問い合わせへの対応等 4. 市町村ボランティアセンター活動実践事例集の作成・配布 (10～11月) 作成部数：250部 配布先：市町村社会福祉協議会 (市町村災害・復興ボランティアセンター含む)、 市民活動支援センター、関係機関等

東日本大震災及び原子力発電所事故からの復興に向けた支援活動

(3) 県外からの福祉・介護人材確保支援

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①奨学金貸付制度の利用促進	
ア) 奨学金貸付制度の周知・広報活動の強化	
	J R等公共交通機関へのポスター掲示並びに県外養成校、ハローワーク訪問による広報活動の実施 (随時 通年)
1. 貸付の実施	
(1) 貸付申込件数	30 件
(2) 貸付決定件数	30 件
	(研修受講料 2 件、就職準備金 27 件、世帯加算 2 件、自動車等輸送費用等加算 4 件)
(3) 貸付決定額	8,972,830 円
2. 交通費助成の実施	
(1) 助成決定件数	51 件
(2) 助成金決定額	1,214,500 円
3. 広報活動の実施	
(1) 新聞広告掲載	
①産経新聞	東京 23 区内 22 万部 (4/28 掲載)、
②東奥日報	青森県 26 万 3 千部 (3/11 掲載)
③秋田魁新報	秋田県 26 万 5 千部 (3/11 掲載)
④河北新報	宮城県 50 万 5 千部 (3/12 掲載)
⑤山形新聞	山形県 21 万 5 千部 (3/12 掲載)
⑥茨城新聞	茨城県 11 万 8 千部 (3/11 掲載)
⑦上毛新聞	群馬県 30 万 5 千部 (3/11 掲載)
⑧埼玉新聞	埼玉県 16 万 2 千部 (3/11 掲載)
⑨千葉日報	千葉県 19 万部 (3/11 掲載)
(2) 県外の介護福祉士養成校等訪問	(25 校)
(3) ハローワークおよび関係機関への訪問	(31 カ所)
(5) 他県の就職フェアへの出展(相談コーナー)	3 回 相談者数 7 名
	(7 月 17 日 千葉県千葉市、8 月 6 日 新潟県長岡市、8 月 10 日 新潟県新潟市)
(5) 東京メトロ主要駅へのポスター掲出	(160 駅)
(6) JR 東日本、JR 西日本、JR 北海道、京王線他 主要駅へのポスター掲出	(61 駅)
(7) 福島サポーターティングマッチ(福島ファイアボンズ、福島ユナイテッド FC) パンフレット配布	
(8) 都内避難者向け定期便での情報提供	
	(掲載日: 8/3、9/7、10/20、10/28、1/25、2/8、2/22、3/8、3/23)
(9) 仙台市政だより・11 月号 事業案内掲載	仙台市 50 万部
4. 啓発資料の作成	
(1) 開拓パンフレット(ブルー・県外避難者用) 増刷	(19,000 部)
(2) 開拓ポスター(ピンク) / 駅掲示用 増刷	(B 1 : 240 部 / B 2 : 100 枚)
(3) 奨学金貸付案内(新たな加算) リーフレット	(300 部)
(4) 奨学金貸付案内(新たな加算) パンフレット	(50,000 部)、ポスター (700 部)
(5) 「ふくしまで咲こう。」 事業周知パンフレット	(30,000 部)

(関係機関、施設、ハローワーク、養成校に配布)

(6) 「ふくしまで咲こう。」ポスター

B 1 (1,250 枚)、B 2 (1,000 枚)、A 3 (1,000 枚)

(関係機関、施設、ハローワーク、養成校に配布)

(7) 「ふくしまで咲く人(就職者事例集)」 3,000 部

(関係機関、施設、ハローワーク、養成校に配布)

(8) 事業PR用／「開拓」のぼり(6枚)／「開拓」Tシャツ作成(10枚)

(9) バスツアー(7月)ポスター(30部)、チラシ(1,000部)

(10) バスツアー(7月)街頭配布 ティッシュ(5,000個)

(11) バスツアー(11月)ポスター(60部)、チラシ(4,000部)

(12) 就職フェア チラシ(8,000部)

(13) 専用ウェブサイトによる情報発信

イ) 相双地域等の介護保険施設等との連携強化

県外での就職フェア及び施設見学・交流バスツアー等の実施(4回他 通年)

1. 施設訪問等

(1) 相双地域等の施設及び事業所等訪問 (65施設・事業所) 延べ

(2) 各種協議会会議等における説明(2回)

2. 施設見学バスツアーの実施

施設交流バスツアー(3コース) 参加者総数 17名

(1) いわき市(日帰り)コース(7月10日) 4名

(2) いわき市(宿泊)コース(11月12～13日) 8名

(3) 南相馬市(日帰り)コース(11月26日) 5名

3. 県外就職者交流会の実施

(1) いわき会場(7月15日 参加者9名)

(2) 南相馬会場(7月27日 参加者2名)

4. 就職フェアの実施

就職フェア(全国4会場) 参加者数 143名

(1) 大阪会場(9月19日 参加者39名)

(2) 東京会場(10月10日 参加者59名)

(3) 札幌会場(10月23日 参加者15名)

(4) 仙台会場(11月19日 参加者30名)

5. 調査の実施

(1) 「県外からの福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業(1回目)」に関するアンケート調査
(平成28年8月5日～19日実施、結果：調査数619施設、回答数313施設、回収率50.5%)

(2) 「県外からの福祉・介護人材に対する奨学金貸付事業(2回目)」に関するアンケート調査
(平成29年2月1日～17日実施、結果：調査数615施設、回答数310施設、回収率50.4%)

6. 福島県宅地建物取引業協会との住まい情報の提供に関する覚書の締結

相双地域等の住まい情報に関する相談・情報提供件数

いわき支部 問い合わせ件数5件／物件紹介件数2件

相双支部 問い合わせ件数0件／物件紹介件数0件

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①適正な法人運営</p> <p>ア) 理事会・評議員会・監事会機能の充実 理事会（5回） 評議員会（4回） 監事会（2回） 副会長会（2回）</p>
<p>1. 理事会</p> <p>【第1回】 期日：4月1日 内容：副会長の選任、会長職務代理者の選任</p> <p>【第2回】 期日：5月26日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金会計決算、評議員の委嘱の同意、規程の一部改正</p> <p>【第3回】 期日：9月26日 内容：事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）、評議員の委嘱の同意、制度要望・予算要望</p> <p>【第4回】 期日：12月12日 内容：事業中間報告、一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、定款並びに定款施行細則の変更、評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任、会計監査人候補者の選定並びに予備調査の実施</p> <p>【第5回】 期日：3月27日 内容：定款の認可及び評議員の選任、一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、29年度事業計画（案）、29年度一般会計当初予算（案）、29年度生活福祉資金会計当初予算（案）、諸規程の一部改正及び廃止、評議員選任・解任委員会運営規則の制定、契約について</p> <p>2. 評議員会</p> <p>【第1回】 期日：5月26日 内容：事業報告、一般会計決算、生活福祉資金特別会計決算、理事の選任</p> <p>【第2回】 期日：9月26日 内容：事業中間報告、一般会計第1次補正予算（案）、生活福祉資金会計第1次補正予算（案）、理事の選任、制度要望・予算要望</p> <p>【第3回】 期日：12月12日 内容：事業中間報告、一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、定款並びに定款施行細則の変更、会計監査人候補者の選定並びに予備調査の実施</p> <p>【第4回】 期日：3月27日 内容：定款の認可、一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、29年度事業計画（案）、29年度一般会計当初予算（案）、29年度生活福祉資金会計当初予算（案）、諸規程の一部改正、理事及び監事の選任</p>

3. 監事による監査

【第1回】

期日：5月18日

内容：事業報告、一般会計及び生活福祉資金特別会計決算の状況

【第2回】

期日：12月2日

内容：事業中間報告、一般会計及び生活福祉資金特別会計補正予算（案）

4. 副会長会議

【第1回】

期日：12月2日

内容：一般会計第2次補正予算（案）、生活福祉資金会計第2次補正予算（案）、定款並びに定款施行細則の変更、評議員選任・解任委員会運営規則の制定並びに同委員の選任、会計監査人候補者の選定並びに予備調査の実施

【第2回】

期日：3月17日

内容：一般会計第3次補正予算（案）、生活福祉資金会計第3次補正予算（案）、29年度事業計画（案）、29年度一般会計当初予算（案）、29年度生活福祉資金会計当初予算（案）、諸規程の一部改正及び廃止、評議員選任・解任委員会運営規則の制定

5. 評議員選任・解任委員会

期日：3月10日

内容：委員長の選任、福島県社会福祉協議会評議員の選任

イ) 専門機関の活用

専門家等の指導による組織の安定化と適正な法人運営（随時 通年）

適正な法人運営のため、社会保険労務士や公認会計士等の連携

ウ) 福島県総合社会福祉センターの運営

センター入居団体連絡会議の開催（1回 4月）

センター入居団体連絡会議及び自衛消防会議の開催（4月22日）

防災訓練の実施（1回 11月）

期日：12月1日

内容：避難訓練、煙体験講習

②危機管理体制の強化

ア) 個人情報保護の徹底

「個人情報保護に関する方針」及び「個人情報取扱業務概要説明書」の周知・徹底（随時 通年）

個人情報取扱業務概要説明書の改正（5月）

イ) 苦情解決体制の充実

要望・苦情に対する組織的な対応（随時 通年）

随時

③会員制度

ア) 一般会員の加入促進

未加入事業所への加入促進（随時 通年）

平成 28 年度新規会員施設・事業所：17 ヵ所

イ) 特別賛助会員の加入促進

特別賛助会員加入の積極的な勧奨（随時 通年）

平成 28 年度新規会員：4 ヵ所

財政基盤

実施計画／実施項目／当年度実施内容
事業報告
<p>①安定的な財政基盤の確立</p> <p>ア) 適正な補助金・受託金の確保 次年度に向けた補助金・受託金確保のための予算要望活動（2回 6～9月）</p> <p>1. 県議会各党派への制度要望及び政策提言活動の実施（再掲） 9月9日（要望先：日本共産党福島県議会議員団、自由民主党福島県議会議員会、福島県議会民主・県民連合議員会、公明党福島県議会議員団）</p> <p>2. 平成29年度予算編成に対する県への要望活動（再掲） 9月15日（要望先：県保健福祉部）</p>
<p>イ) 自主財源の確保 斡旋・紹介手数料等の増収（随時 通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自動車リース新規契約：47台 ・福祉関係書籍の斡旋（4月、7月、10月、1月、2月、3月） ・保険商品の斡旋（8月）
<p>民間資金の活用（随時 通年）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・はあとふるふくしま発行事業（共同募金配分金 8,130,000円） ・第19回ふくしまボランティアフェスティバル開催事業（同 1,320,000円） ・矯正施設を退所した高齢者・障がい者の地域生活支援セミナー開催事業（同 90,000円）

事務局体制

実施計画／実施項目／当年度実施内容	
事業報告	
①事務局体制の充実強化	
ア) 事務局組織・分掌事務の検証	効果的な事務局組織の検討 (6回 6～2月)
1. 災害時(緊急時)の事務局体制の検討(後掲)	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対応検討委員会の開催 ・災害対策本部設置要綱の制定
イ) 職員の資質向上	研修計画に基づいた個人及び全体研修の実施(随時 通年)
1. 個人研修計画の実施(計画策定8月)	
2. 研修委員会の開催	6月27日「研修委員会について/平成28年度の職場研修について」 7月22日「職場研修実施要綱の様式について/平成28年度の職場研修について」 3月30日「平成28年度の職場研修について/平成29年度職場研修スケジュールについて」
3. 全体研修の実施	6月21日「ヒューマンエラー防止研修」 10月21日「社会福祉法人制度改革に係る職員研修」
4. 社会福祉協議会会計実務講座通信課程(初級)の受講(1名)	
※推進項目に関し、活動推進計画にある実施計画・内容のほかに実施する内容	
全国・ブロック会議・研修会等への参加	
全国・ブロック会議・研修会等への参加	
1. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長セミナー(7月13日～14日 神奈川県)	
2. 改正社会福祉法対応セミナー(9月5日 ビッグパレットふくしま)	
3. 北海道・東北ブロック社協・共募事務局長合同会議(9月5日～6日 秋田県)	
4. 都道府県・指定都市社協 総務担当部・課長会議(9月8日～9日 東京都)	
5. 北海道・東北ブロック総務部・課長会議(12月7日～8日 仙台市)	
6. 法人制度改革担当部課長会議(12月12日 東京都)	
7. 都道府県・指定都市社協常務理事・事務局長会議(1月27日 東京都)	
災害対応の検討	
1. 災害対応検討委員会の開催	
5月6日	「本会災害対応の現状/災害発生時の参集のあり方/各課の役割と組織体制/災害救援ボランティア本部設置要綱の見直し」
5月17日	「災害発生時の参集のあり方/災害発生以降の組織体制/災害時における各課の業務分類」
5月31日	「災害発生時の参集のあり方/災害発生以降の組織体制/災害時における各課の業務分類」
6月10日	「災害発生時の参集のあり方/災害対策本部設置要綱(案)」
6月16日	「災害発生時の参集のあり方/災害対策本部設置要綱(案)」
6月24日	「災害発生時の参集のあり方/災害対策本部設置要綱(案)」
2. 災害対策本部設置要綱の策定(7月)	
3. 職員参集手順及び緊急連絡体制の改正(7月) ※連絡訓練(8月)	

衛生委員会の開催（毎月）

- 4月 6日 「平成28年度活動計画（案）について」
- 5月 11日 「ストレスチェック制度に関する調査審議」
- 6月 8日 「夏季に向けた職場環境の改善／ストレスチェック制度に関する調査審議」
- 7月 6日 「健康診断の調査項目／ストレスチェック制度に関する調査審議」
- 8月 3日 「健康に関する職員研修会のテーマ／ストレスチェック制度の調査審議」
- 9月 7日 「薬について」
- 10月 19日 「職員の健康に関する研修会 ～イスを使ったストレッチヨガ～」
- 11月 2日 「冬期に向けた職場環境の改善・感染症予防対策について／ストレスチェックの結果について」
- 12月 14日 「職員アンケートについて」
- 1月 11日 「職員アンケート結果について／衛生管理者の選任について」
- 2月 1日 「健康診断の結果分析について」
- 3月 1日 産業医への個別相談会（相談者4名）